

JAMA・JAPIA

取引情報標準書
別冊 モデリング
V2.00
JAMAEIE080

2009年3月31日

JAMA

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

(社) 日本自動車工業会
電子情報委員会 ビジネスシステム部会

JAPIA

Japan Auto Parts Industries Association

(社) 日本自動車部品工業会
電子情報化委員会 EDI 部会

まえがき

本書は、JAMA・JAPIA 取引情報標準書に記載の「モデルビジネスプロセスフロー」及び「モデルビジネスプロセスの定義」を策定する上で前提となった、ビジネスプロセス分析の検討結果をまとめたものであり、当該モデルビジネスプロセスを、より具体的に詳述するものでもある。

モデルビジネスプロセスを策定するにあたっては、国内自動車メーカー 13 社を対象にした、「国内部品取引での物流・情報流に関する調査」を手始めに、関与者の扱いや、支給の扱い、伝送メッセージと各種帳票との関わりなど、多くの検討を加えている。これらビジネスプロセスの分析では UML (N090) 手法によるモデリングを行った。(注 1)

本書は、これらモデリングで作成した資料を、そのまま掲載するものであるが、これにより、JAMA・JAPIA 取引情報標準書に記載の「モデルビジネスプロセス」や、その他解説を理解するのに役立つものとする。

又、各種メッセージに対応する「JAMA・JAPIA EDIFACT 導入ガイドライン」に通底する基本的考え方は、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書」にまとめたが、本書で扱うモデリングでは、特に部品取引で必要となる EDI メッセージの役割を明確化することに主眼を置いているので、更に、その考え方を明らかにする上で有効となろう。

注 1) UML : (Unified Modeling Language) : 統一モデリング言語

米国オブジェクト技術標準化団体 OMG (Object Management Group) の標準であるオブジェクト指向分析・設計の標準表記法。

N090 : 国連の CEFACT がサプライ・チェーンをモデルにして、「UML による表記方法の標準化」を行うために記述した資料。

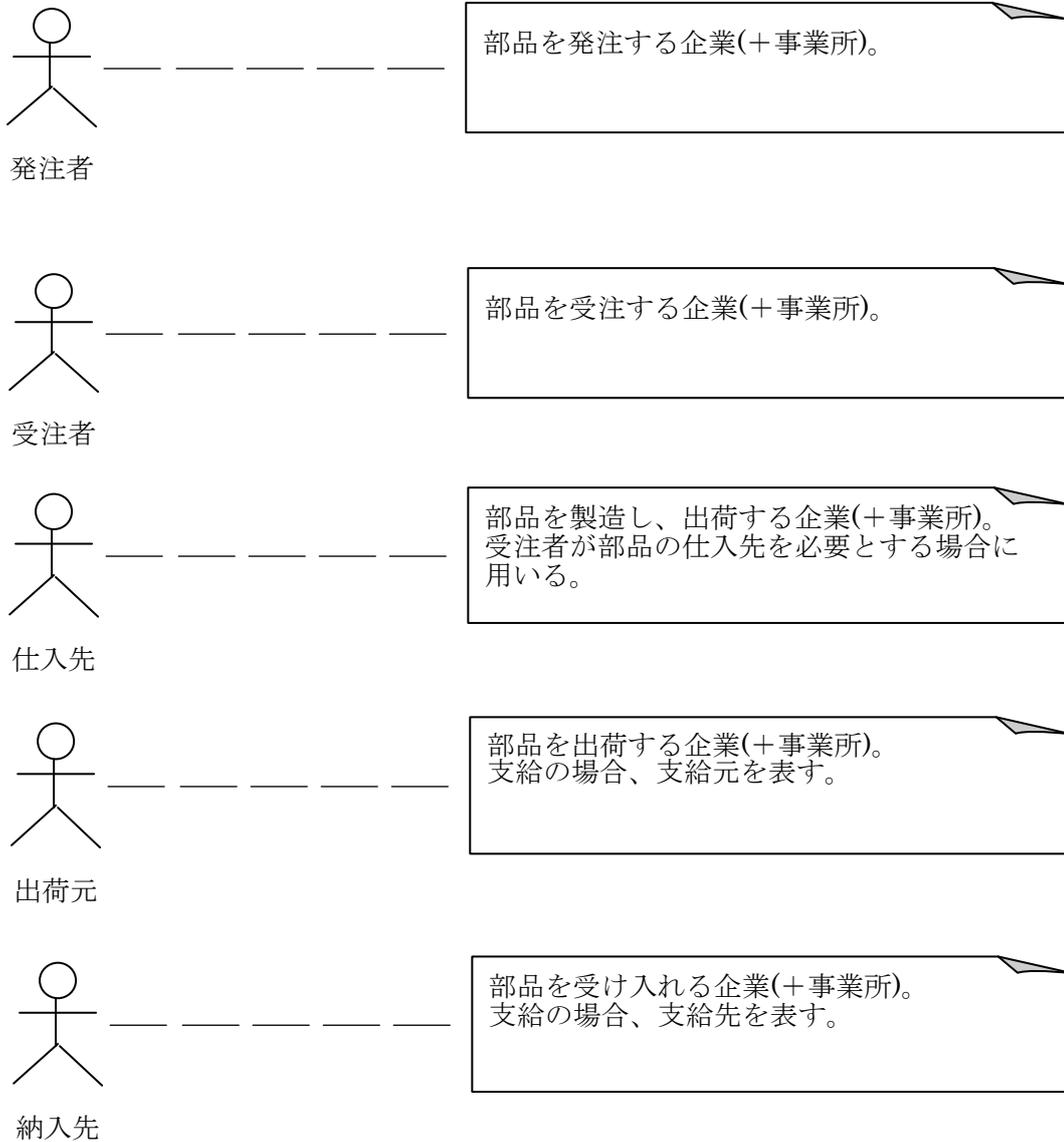
目次

まえがき	… 1
1. ビジネスアクター	… 4
2. 俯瞰図	… 5
2.1 ビジネスドメインユースケース図	… 5
2.2 ユースケース定義	… 6
2.3 アクティビティ図	… 8
3. 部品の注文を行う（通常）	… 9
3.1 ビジネスドメインユースケース図	… 9
3.2 ユースケース定義	… 10
3.3 アクティビティ図	… 11
3.3.1 Scenario	… 11
3.3.2 Alternative Scenario	… 12
4. 部品の注文を行う（内製品支給(提示方式)が有る場合）	… 13
4.1 ビジネスドメインユースケース図	… 13
4.2 ユースケース定義	… 14
4.3 アクティビティ図	… 16
4.3.1 Scenario	… 16
4.3.2 Alternative Scenario	… 17
5. 部品の注文を行う（内製品支給(要求方式)が有る場合）	… 18
5.1 ビジネスドメインユースケース図	… 18
5.2 ユースケース定義	… 19
5.3 アクティビティ図	… 21
5.3.1 Scenario	… 21
5.3.2 Alternative Scenario	… 22
6. 部品の注文を行う（外製品支給・直送支給(提示方式)が有る場合）	… 23
6.1 ビジネスドメインユースケース図	… 23
6.2 ユースケース定義	… 24
6.3 アクティビティ図	… 26
6.3.1 Scenario	… 26
6.3.2 Alternative Scenario	… 27
7. 部品の注文を行う（外製品支給・直送支給(要求方式)が有る場合）	… 28
7.1 ビジネスドメインユースケース図	… 28
7.2 ユースケース定義	… 29
7.3 アクティビティ図	… 31
7.3.1 Scenario	… 31
7.3.2 Alternative Scenario	… 32

8.	部品の納入・検収を行う（通常）	… 33
8.1	ビジネスドメインユースケース図	… 33
8.1.1	情報流	… 33
8.1.2	物流	… 34
8.2	ユースケース定義	… 35
8.3	アクティビティ図	… 37
8.3.1	Scenario	… 37
8.3.2	Alternative Scenario	… 38
9.	部品の納入・検収を行う（内製品支給が有る場合）	… 39
9.1	ビジネスドメインユースケース図	… 39
9.2	ユースケース定義	… 40
9.3	アクティビティ図	… 41
9.3.1	Scenario	… 41
10.	部品の納入・検収を行う（外製品支給が有る場合）	… 42
10.1	ビジネスドメインユースケース図	… 42
10.2	ユースケース定義	… 43
10.3	アクティビティ図	… 45
10.3.1	Scenario	… 45
10.3.2	Alternative Scenario	… 46
11.	部品の納入・検収を行う（直送支給が有る場合）	… 47
11.1	ビジネスドメインユースケース図	… 47
11.2	ユースケース定義	… 48
11.3	アクティビティ図	… 49
11.3.1	Scenario	… 49
12.	部品の支払を行う	… 50
12.1	ビジネスドメインユースケース図	… 50
12.2	ユースケース定義	… 51
12.3	アクティビティ図	… 52
12.3.1	Scenario	… 52

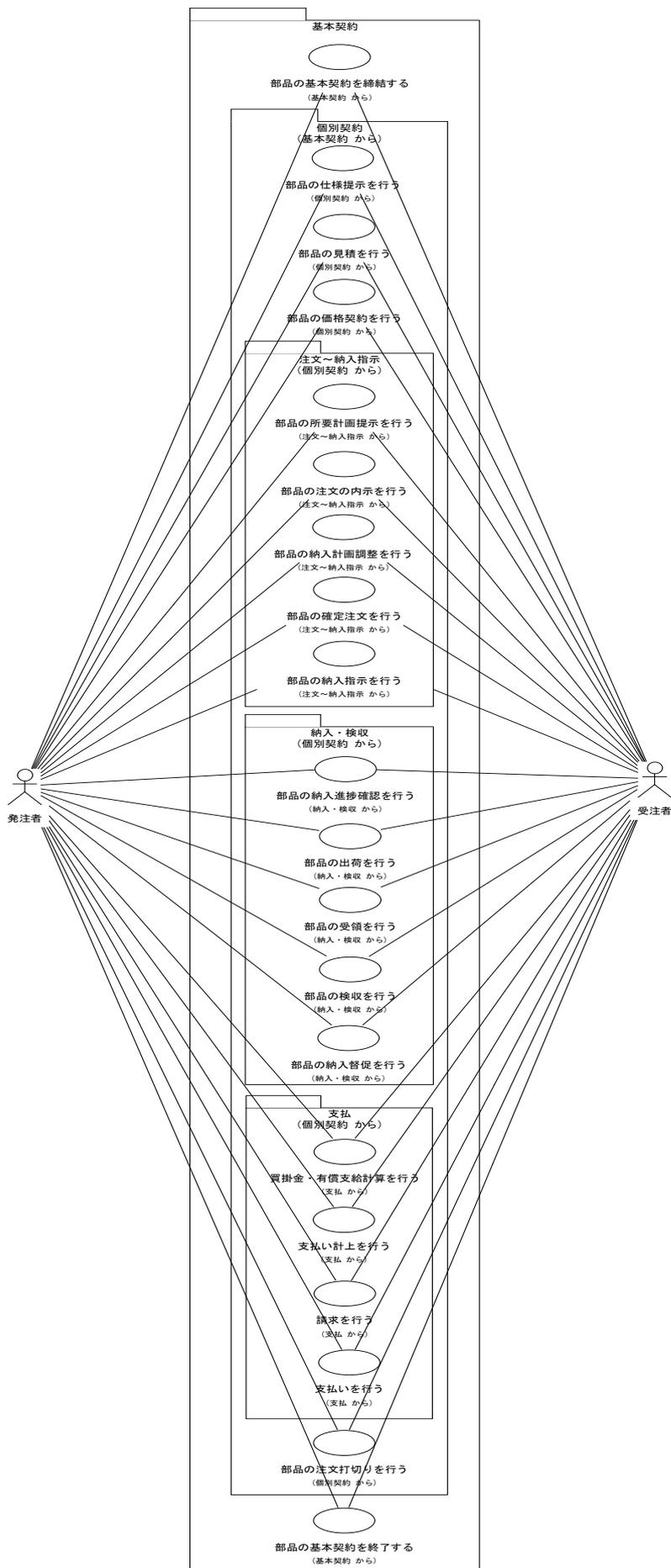
1. ビジネスアクター

「部品の注文～支払を行う」のビジネスアクター



2. 俯瞰図

2.1 ビジネスドメインユースケース図

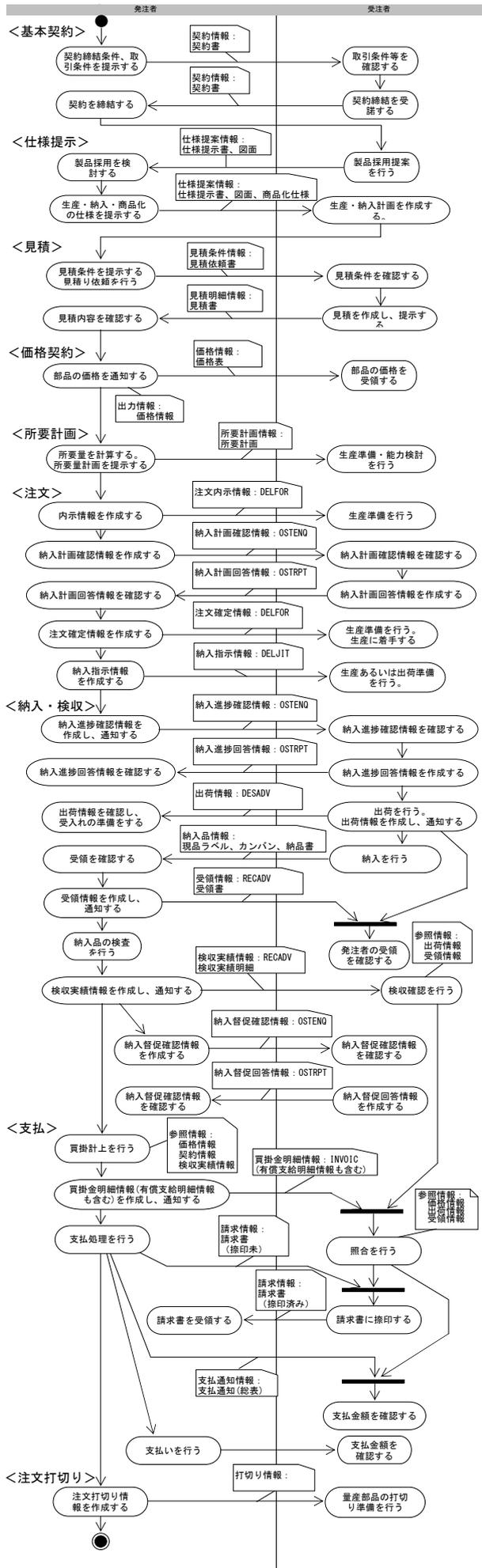


2.2 ユースケース定義

Use Case Name	部品取引を行う
Scenario	<p><u>基本契約を行う</u> 発注者は、新規取引が発生した時は、部品契約に関する取引条件を受注者に提示する。 受注者は、提示された内容を確認し合意の上、部品取引に関する基本契約を取り交わす。</p> <p><u>部品の仕様提示を行う</u> 発注者は、部品に関する、部品仕様、生産仕様、納入仕様を受注者に提示する。 受注者は、それぞれの仕様内容を確認し、見積準備、生産準備の検討をする。</p> <p><u>部品の見積を行う</u> 発注者は、部品の新規契約及び既契約内容の変更が発生した時は、部品の見積対象、条件を受注者に提示し、見積依頼を行う。 受注者は、見積依頼に基づき、見積書を作成し、希望価格の申入れを発注者に行う。</p> <p><u>部品の価格契約を行う</u> 発注者は、受注者からの希望価格を元に折衝、合意の上登録した内容を受注者に通知する。 受注者は、通知内容と合意した部品契約との確認をする。</p> <p><u>部品の所要計画提示を行う</u> 発注者は、取引部品について予め決められた期間の所要量を算出し、受注者に対し生産能力検討用として所要計画情報を通知する。 受注者は、通知内容を確認し生産能力・生産準備の検討を行う。</p> <p><u>部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、取引部品の購入予定として注文の内示情報を受注者に通知する。 受注者は、通知内容を確認して生産準備に入る。</p> <p><u>部品の納入計画調整を行う</u> 発注者は、購入予定通りの部品納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に通知する。 受注者は、通知内容を確認して納入計画回答情報を作成し、発注者に回答する。</p> <p><u>部品の確定注文を行う</u> 発注者は、取引部品の所要計算を行って確定情報を作成し、受注者に購入を申入れる。 受注者は、通知内容を確認して生産準備あるいは生産に入る。</p> <p><u>部品の納入指示を行う</u> 発注者は、確定情報に基づいて取引部品の納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行う為に納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容を確認し、部品の生産あるいは出荷準備を行う。</p> <p><u>部品の納入進捗確認を行う</u> 発注者は、納入進捗確認の為に、納入進捗確認情報を作成し、受注者に通知する。 受注者は、通知内容を確認して納入進捗回答情報を作成し、発注者に通知する。</p> <p><u>部品の出荷を行う</u> 受注者は、納入指示情報に基づき発注者へ部品を出荷する。受注者は出荷する際、出荷情報を作成し、発注者に対して通知する。 発注者は通知内容の確認を行い、部品受入れの準備を行う。</p> <p><u>部品の受領を行う</u> 発注者は部品納入時に、現物と納入指示情報及び出荷情報（納品書）を照合・確認して受領し、部品の受領情報（受領書）を受注者へ通知する。 受注者は、通知内容と出荷情報を照合し、発注者の部品受領を確認する。</p> <p><u>部品の検収を行う</u> 発注者は納入部品を受領後に検査を行い、合格品を検収実績に計上し、検収実績情報（検収実績明細）を受注者に対して通知する。 受注者は通知内容を受領情報あるいは出荷情報と照合し検収確認を行う。</p> <p><u>部品の納入督促を行う</u> 発注者は、納入指示に対する納入遅れが発生している場合に、納入督促情報を作成し受注者に通知する。 受注者は、通知内容を確認し、納入督促回答情報を発注者に通知するとともに、生産・出荷準備を行う。</p>

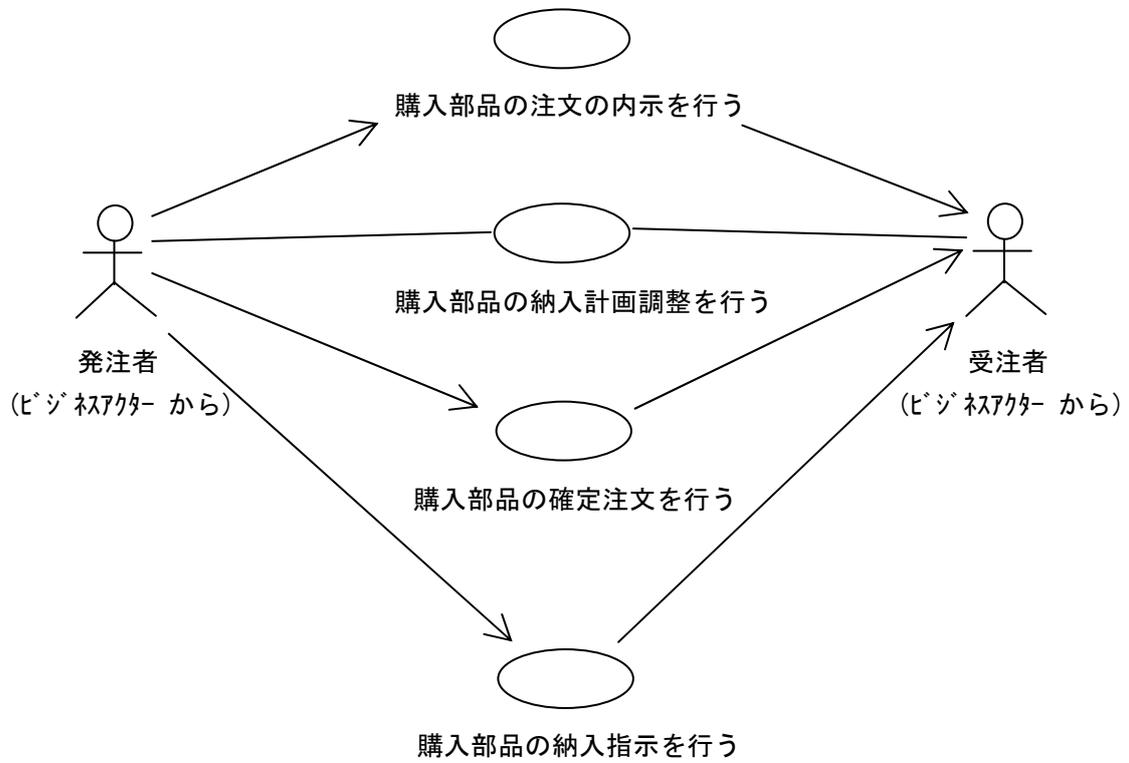
	<p><u>買掛金・有償支給計算を行う</u> 発注者は、前月度の検収実績情報と価格情報を元に買掛金・有償支給計算処理を行い、「買掛明細」・「有償支給明細」を作成し、受注者に通知する。</p> <p><u>支払い計上を行う</u> 発注者は、前月に発生したその他の支払い及び相殺額と買掛金・有償支給代金に加え、支払い計算を行い、請求書を発行し、受注者へ配布する。 又、発注者は、支払い金の計上を行う。 受注者は、通知内容を確認する。</p> <p><u>請求を行う</u> 受注者は、通知された内容に問題がなければ、発注者に対して請求する旨を通知する。 発注者は、予め通知している支払い条件に基づき、支払い通知を発行し、受注者へ通知をする。</p> <p><u>支払いを行う</u> 発注者は、通知した支払い内容を基に、受注者に支払いを行う。 受注者は、通知内容と入金の確認を行う。</p> <p><u>部品の打切りを行う</u> 対象車種の生産中止、設計変更等により部品の購入を終了する場合は、発注者は打切り情報を作成して受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容を確認し、部品生産打切り準備あるいは打切りを行う。</p> <p><u>基本契約を終了する</u> 受注者及び発注者は、取り交わした基本契約の有効期間がその期日に達した時、又は、本契約の解除にあたる項目が生じた場合は、基本契約を終了する。</p>
Alternative	

2.3 アクティビティ図



3. 部品の注文を行う（通常）

3.1 ビジネスドメインユースケース図

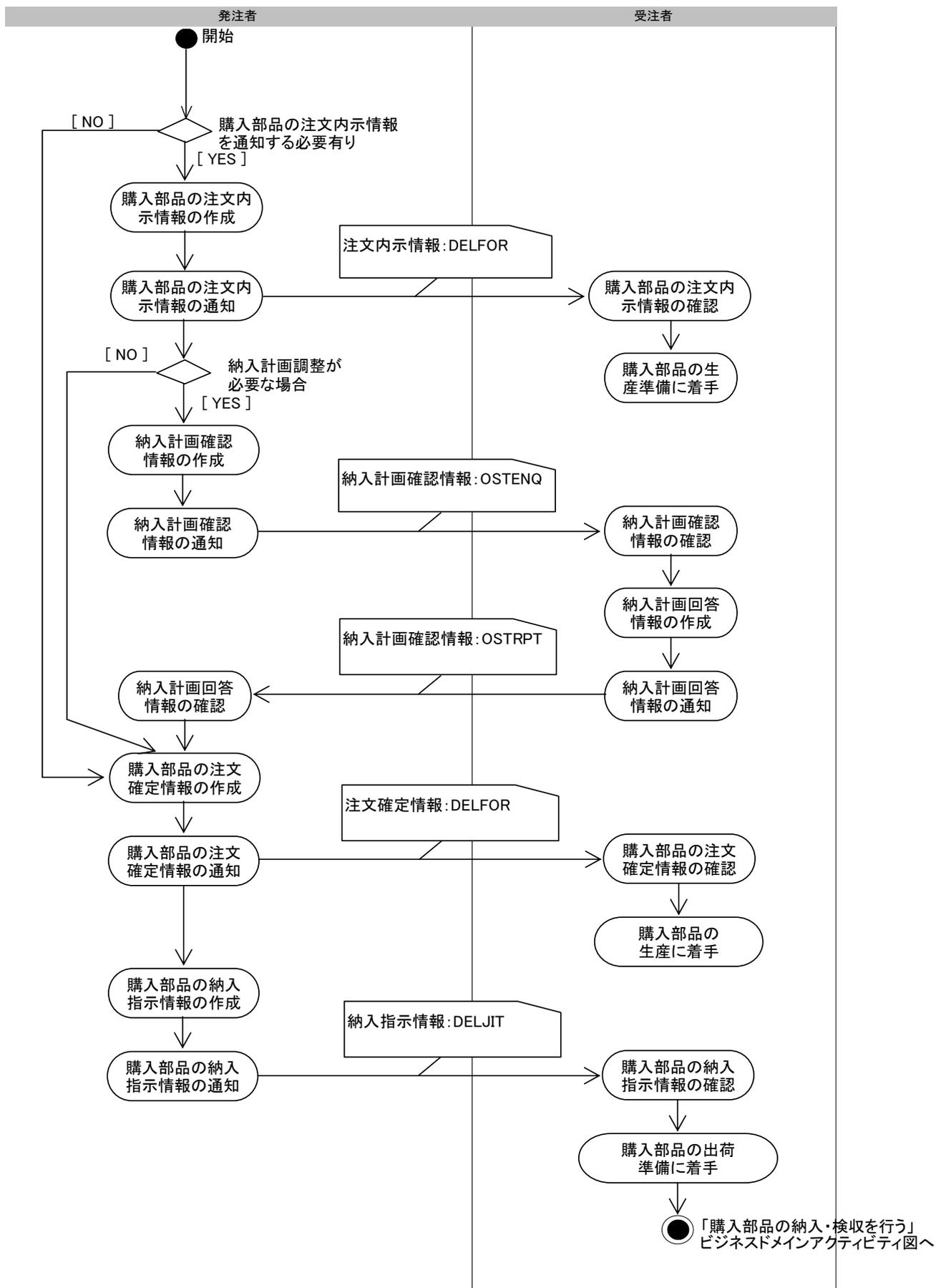


3.2 ユースケース定義

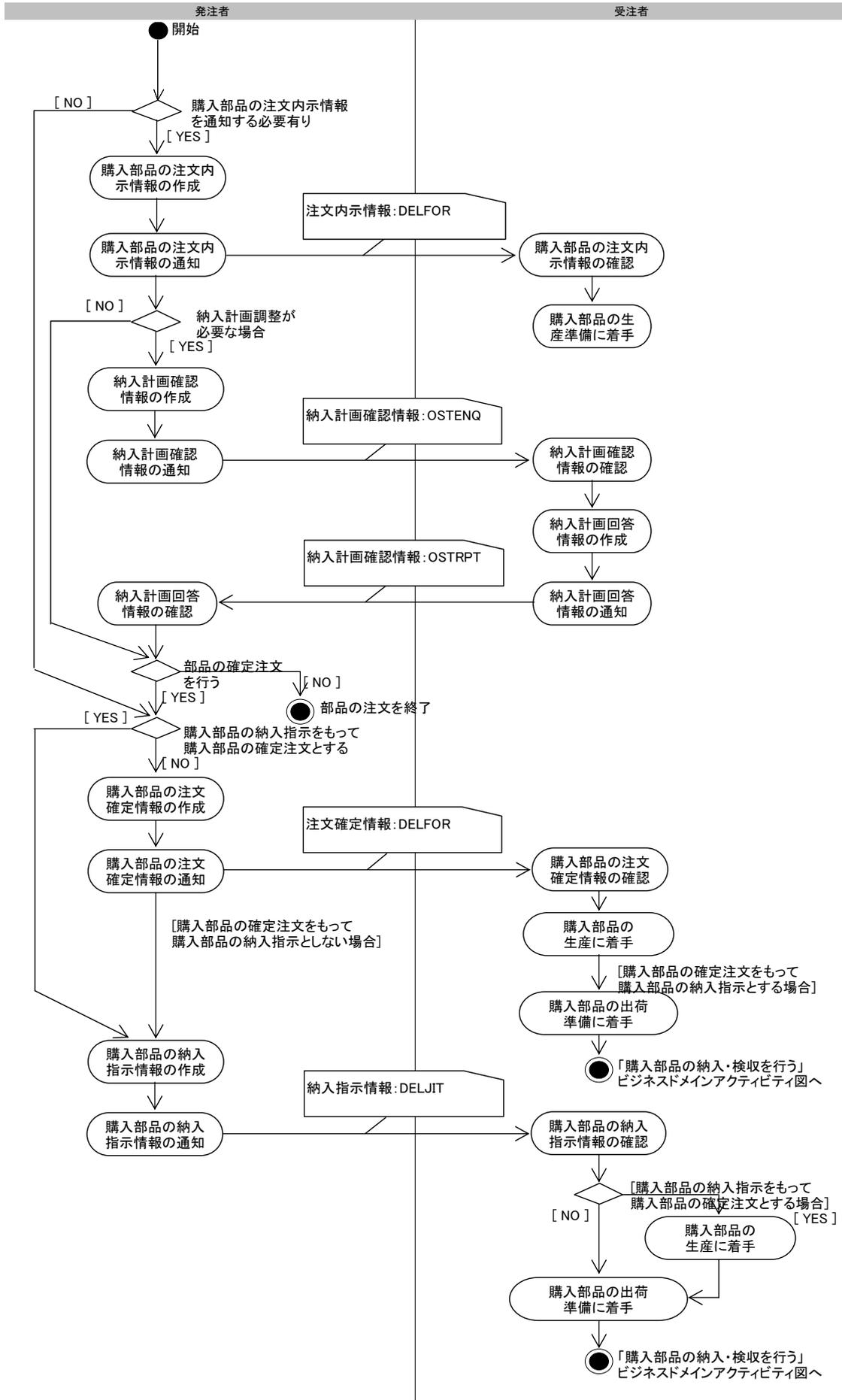
Business Domain Use Case Name	部品の注文を行う(通常の場合)
Traceability Identifier	D-部品の注文を行う-1.U-部品の注文を行う-1
Business Domain Use Case Description	発注者が受注者に対し、取引の対象となる部品の購入に関する申し入れを行う。
Actors	発注者、受注者
Performance Goals	
Preconditions	発注者と受注者間で取引に関する基本契約／個別契約が事前に成立していること。
Postconditions	発注者は、購入部品の受入れ準備を行う。 受注者は、購入部品の生産、出荷を行う。
Scenario	<p>Start when 発注者が受注者に対して購入部品を注文することを決めたときから始まる。</p> <p><u>購入部品の注文の内示を行う</u></p> <p>発注者は、受注者に対し、受注者の生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に、購入部品の注文内示情報を作成し通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入計画調整を行う</u></p> <p>発注者は、必要に応じて、納入日、数量等について指示通りの納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は、通知内容を確認後、納入計画回答情報を作成し、発注者に対し回答する。 発注者は、納入計画回答情報を確認する。</p> <p><u>購入部品の確定注文を行う</u></p> <p>発注者は、必要な部品の購入について発注条件を示し、受注者に申し入れるために購入部品の注文確定情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u></p> <p>発注者は、購入部品の注文の確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために、購入部品の納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の出荷準備に入る。</p> <p>End when 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の確定注文を行う</u></p> <p>発注者は、購入部品の注文の内示通知後、部品を購入しない(確定注文を行わない)場合がある。この場合、処理は終了する。</p> <p>購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の納入指示の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u></p> <p>購入部品の確定注文をもって、購入部品の納入指示とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の確定注文の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

3.3 アクティビティ図

3.3.1 Scenario

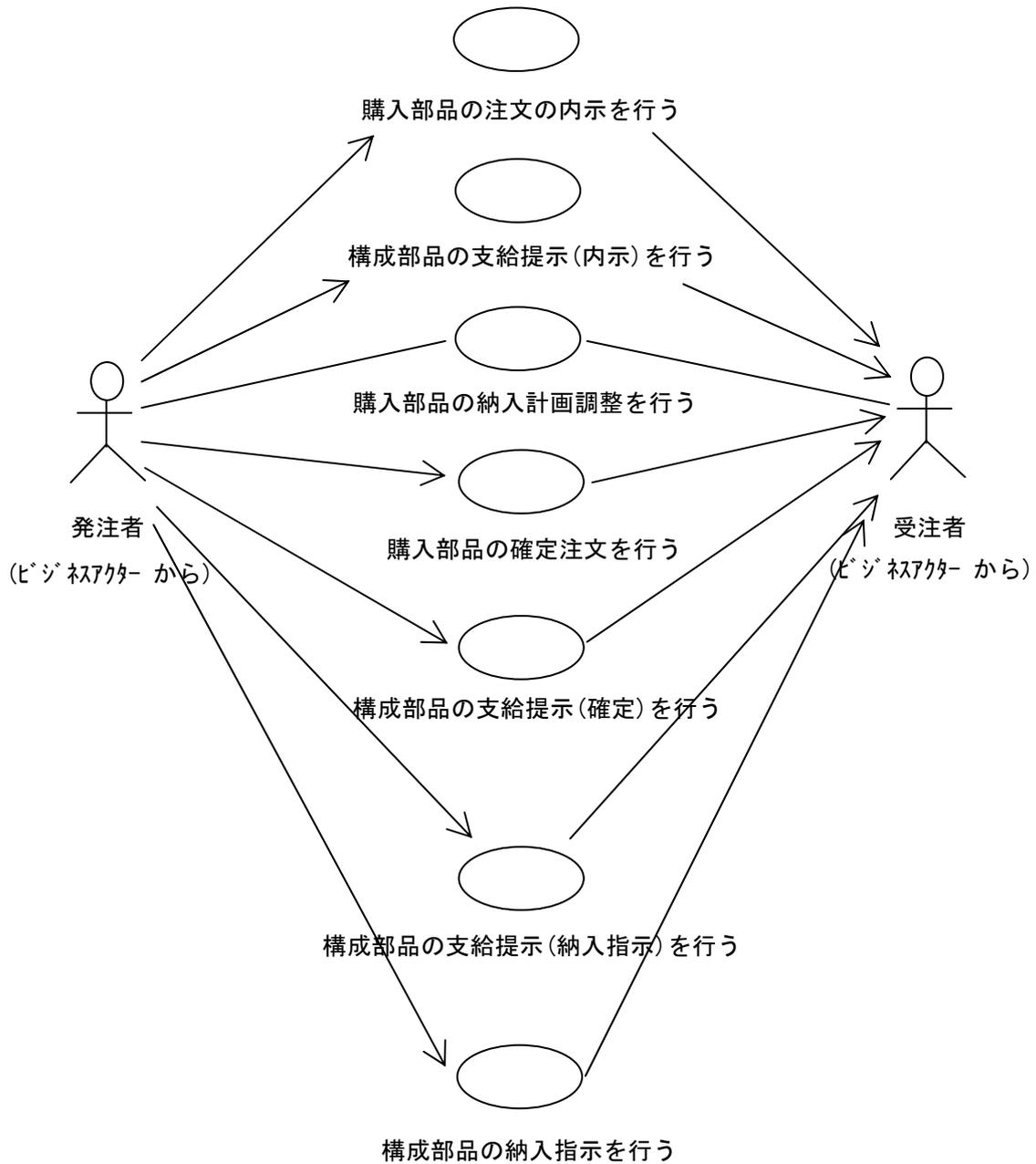


3.3.2 Alternative Scenario



4. 部品の注文を行う（内製部品支給（提示方式）が有る場合）

4.1 ビジネスドメインユースケース図



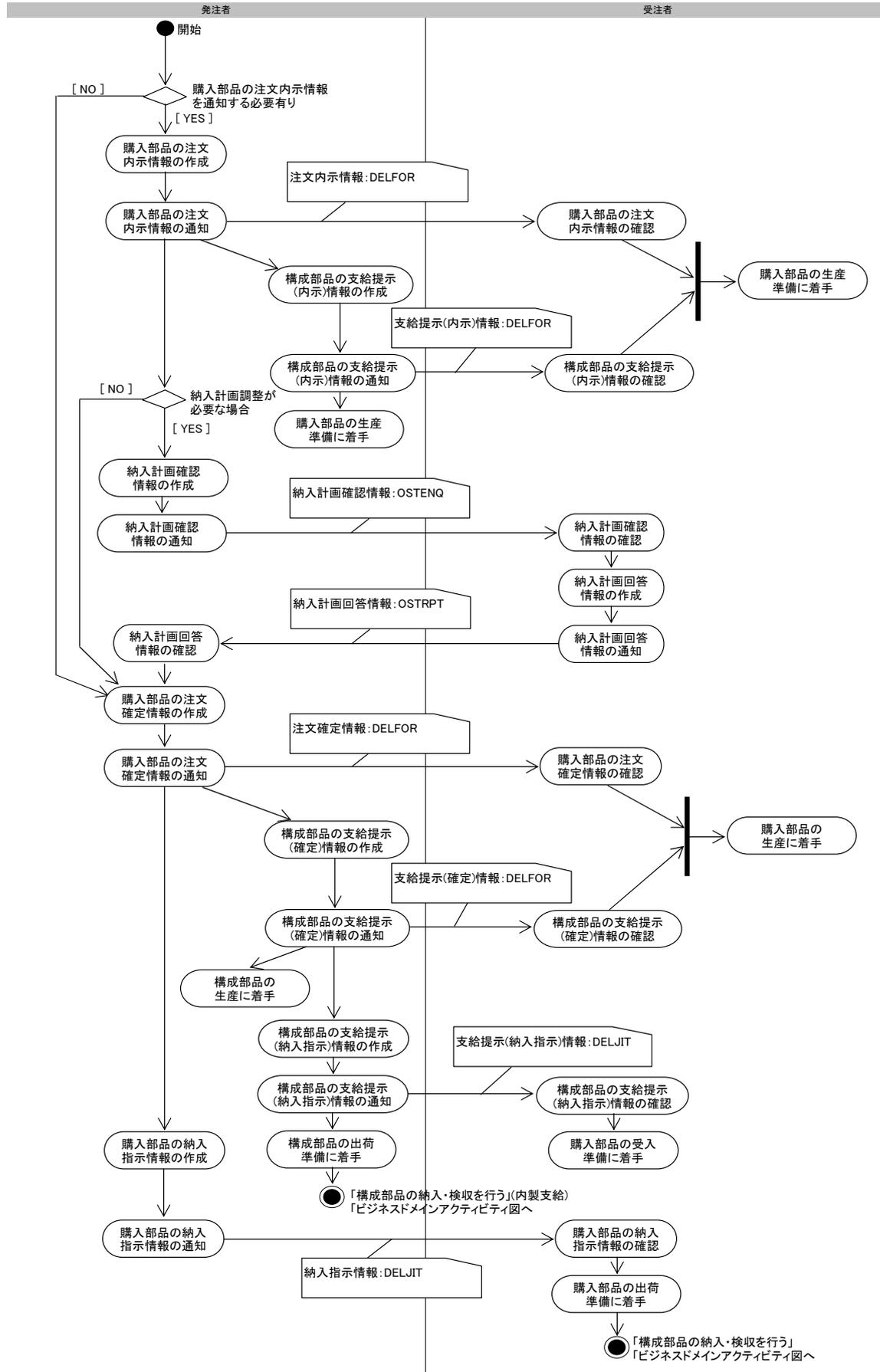
4.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の注文を行う(内製品支給が有る場合)
Traceability Identifier	D-部品の注文を行う-1.U-部品の注文を行う-2
Business Domain Use Case Description	発注者が受注者に対し、取引の対象となる部品の購入に関する申し入れを行う。 発注者は、受注者の購入部品の製造に際して、その構成部品の一部、もしくは全部の支給(有償または無償)を行う。
Actors	発注者、受注者
Performance Goals	
Preconditions	発注者と受注者間で取引に関する基本契約／個別契約が事前に成立していること。
Postconditions	発注者は、購入部品の受入れ準備を行う。 受注者は、購入部品の生産、出荷を行う。
Scenario	<p>Start when 発注者が受注者に対して購入部品の注文することを決めたと時から始まる。</p> <p><u>購入部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、受注者に対し、受注者の生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に、購入部品の注文内示情報を作成し通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(内示)を行う</u> 発注者は、受注者へ購入部品の注文の内示を示すのと同時に、受注者に構成部品の支給提示(内示)情報を通知するとともに、構成部品の生産準備に入る。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入計画調整を行う</u> 発注者は、必要に応じて、納入日、数量等について指示通りの納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は、通知内容を確認後、納入計画回答情報を作成し、発注者に対し回答する。 発注者は、納入計画回答情報を確認する。</p> <p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、必要な部品の購入について発注条件を示し、受注者に申し入れるために購入部品の注文確定情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(確定)を行う</u> 発注者は、受注者へ購入部品の注文確定情報を示すのと同時に、受注者に構成部品の支給提示(確定)情報を通知するとともに、構成部品の生産に入る。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(納入指示)を行う</u> 発注者は、構成部品の支給提示(確定)に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために構成部品の支給提示(納入指示)情報を作成し、受注者へ通知するとともに、構成部品の出荷(支給)準備に入る。 受注者は、通知内容確認後、構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために購入部品の納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p> <p>End when 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の内示通知後、部品を購入しない(確定注文を行わない)場合がある。この場合、処理は終了する。 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の納入指示の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(確定)を行う</u> 構成部品の支給提示(納入指示)をもって、構成部品の支給提示(確定)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給提示(納入指示)の確認後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p>

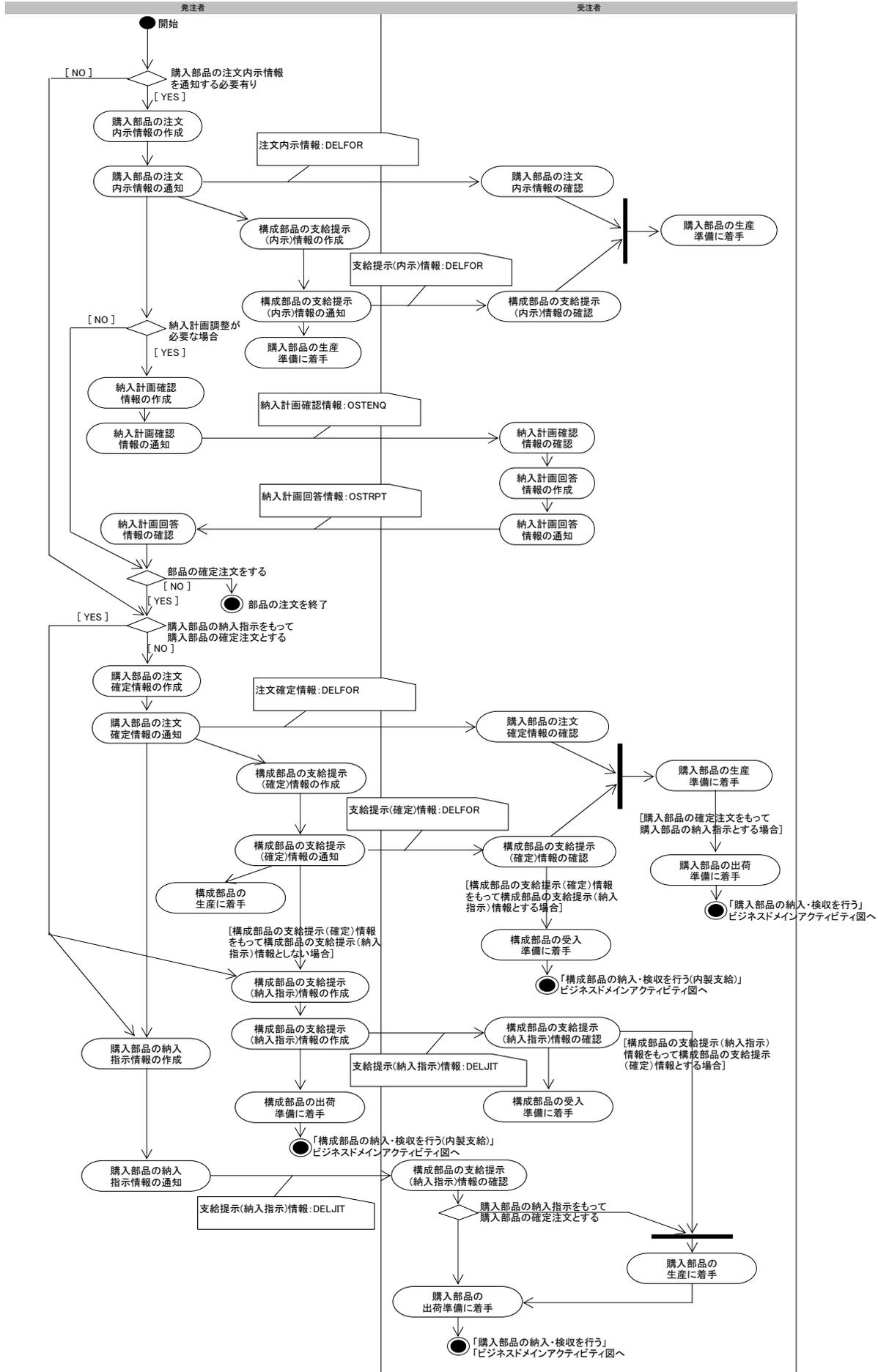
	<p><u>構成部品の支給提示(納入指示)を行う</u></p> <p>構成部品の支給提示(確定)をもって、構成部品の支給提示(納入指示)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給提示(確定)の確認後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u></p> <p>購入部品の確定注文をもって、購入部品の納入指示とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の確定注文の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

4.3 アクティビティ図

4.3.1 Scenario

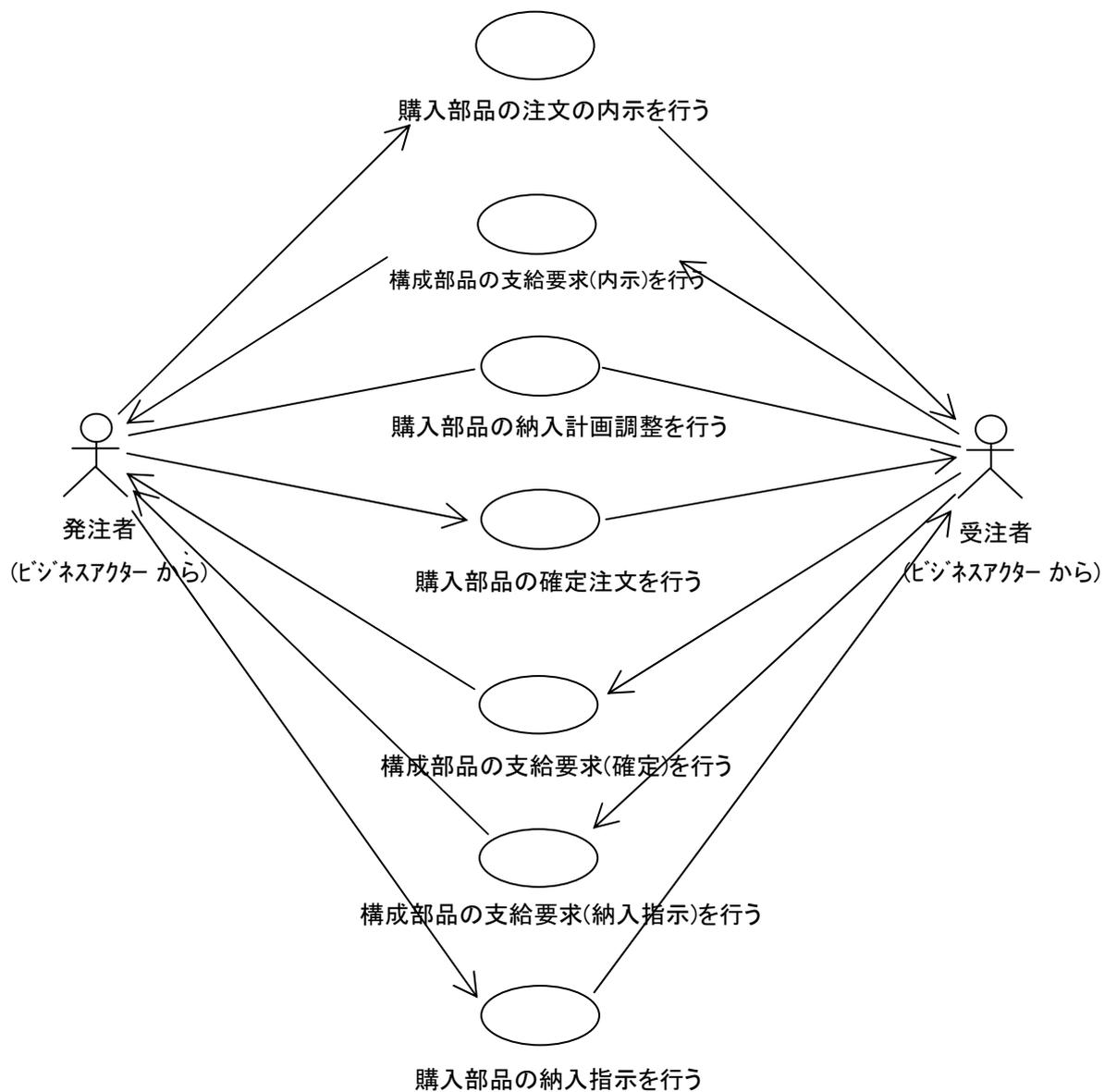


4. 3. 2 Scenario



5. 部品の注文を行う (内製品支給 (要求方式) が有る場合)

5.1 ビジネスドメインユースケース図



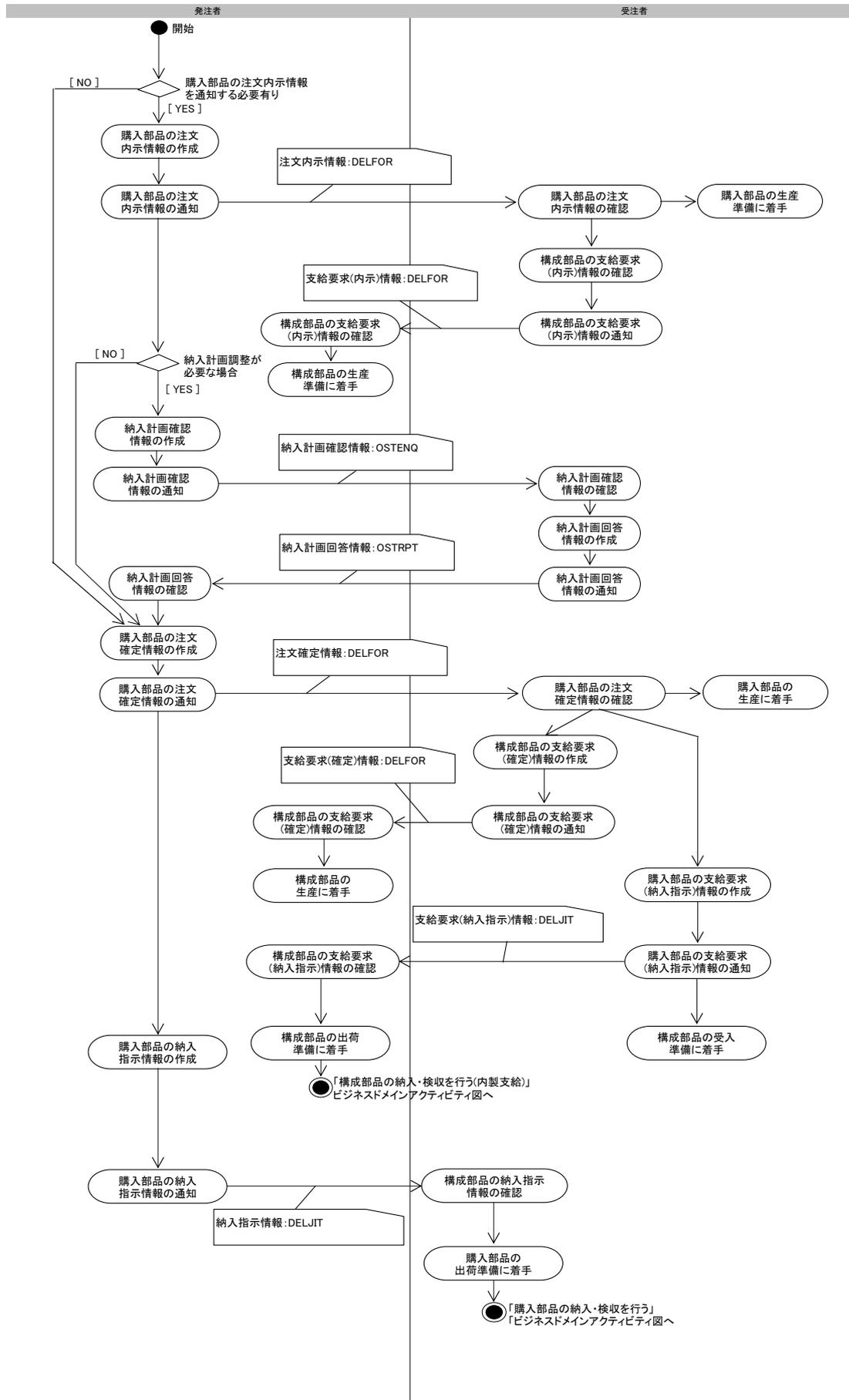
5.2 ユースケース 定義

Business Domain Use Case Name	部品の注文を行う(内製品支給が有る場合:支給要求方式)
Traceability Identifier	D-部品の注文を行う-1.U-部品の注文を行う-4
Business Domain Use Case Description	発注者が受注者に対し、取引の対象となる部品の購入に関する申し入れを行う。 発注者は、受注者の購入部品の製造に際して、その構成部品の一部、もしくは全部の支給(有償または無償)を行う。
Actors	発注者、受注者
Performance Goals	
Preconditions	発注者と受注者間で取引に関する基本契約／個別契約が事前に成立していること。
Postconditions	発注者は、購入部品の受入れ準備を行う。 受注者は、購入部品の生産、出荷を行う。
Scenario	<p>Start when 発注者が受注者に対して購入部品を注文することを決めるときから始まる。</p> <p><u>購入部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、受注者に対し、受注者の生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に、購入部品の注文内示情報を作成し通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(内示)を行う</u> 受注者は、購入部品の注文内示情報を元に、構成部品の支給要求(内示)情報を発注者に通知する。発注者は通知内容確認後、構成部品の生産準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入計画調整を行う</u> 発注者は、必要に応じて、納入日、数量等について指示通りの納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は、通知内容を確認後、納入計画回答情報を作成し、発注者に対し回答する。 発注者は、納入計画回答情報を確認する。</p> <p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、必要な部品の購入について発注条件を示し、受注者に申入れるために購入部品の注文確定情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(確定)を行う</u> 受注者は、購入部品の注文確定情報を元に、構成部品の支給要求(確定)情報を発注者に通知する。発注者は通知内容確認後、構成部品の生産に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために購入部品の納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(納入指示)を行う</u> 受注者は、発注者の購入部品の確定注文に基づき、構成部品の納入日、数量、場所等納入に関する具体的な要求を行うために構成部品の支給要求(納入指示)情報を作成し、発注者へ通知する。発注者は通知内容確認後、構成部品の出荷準備に入る。 受注者は、通知後、構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p>End when 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の内示通知後、部品を購入しない(確定注文を行わない)場合がある。この場合、処理は終了する。 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の納入指示の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(確定)を行う</u> 構成部品の支給要求(納入指示)をもって、構成部品の支給要求(確定)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給要求(納入指示)の通知後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(納入指示)を行う</u> 構成部品の支給要求(確定)をもって、構成部品の支給要求(納入指示)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給要求(確定)の通知後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合は、受注者は、発注者の</p>

	<p>購入部品の納入指示に基づき、構成部品の支給要求(納入指示)情報を作成する。 <u>購入部品の納入指示を行う</u> 購入部品の確定注文をもって、購入部品の納入指示とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の確定注文の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

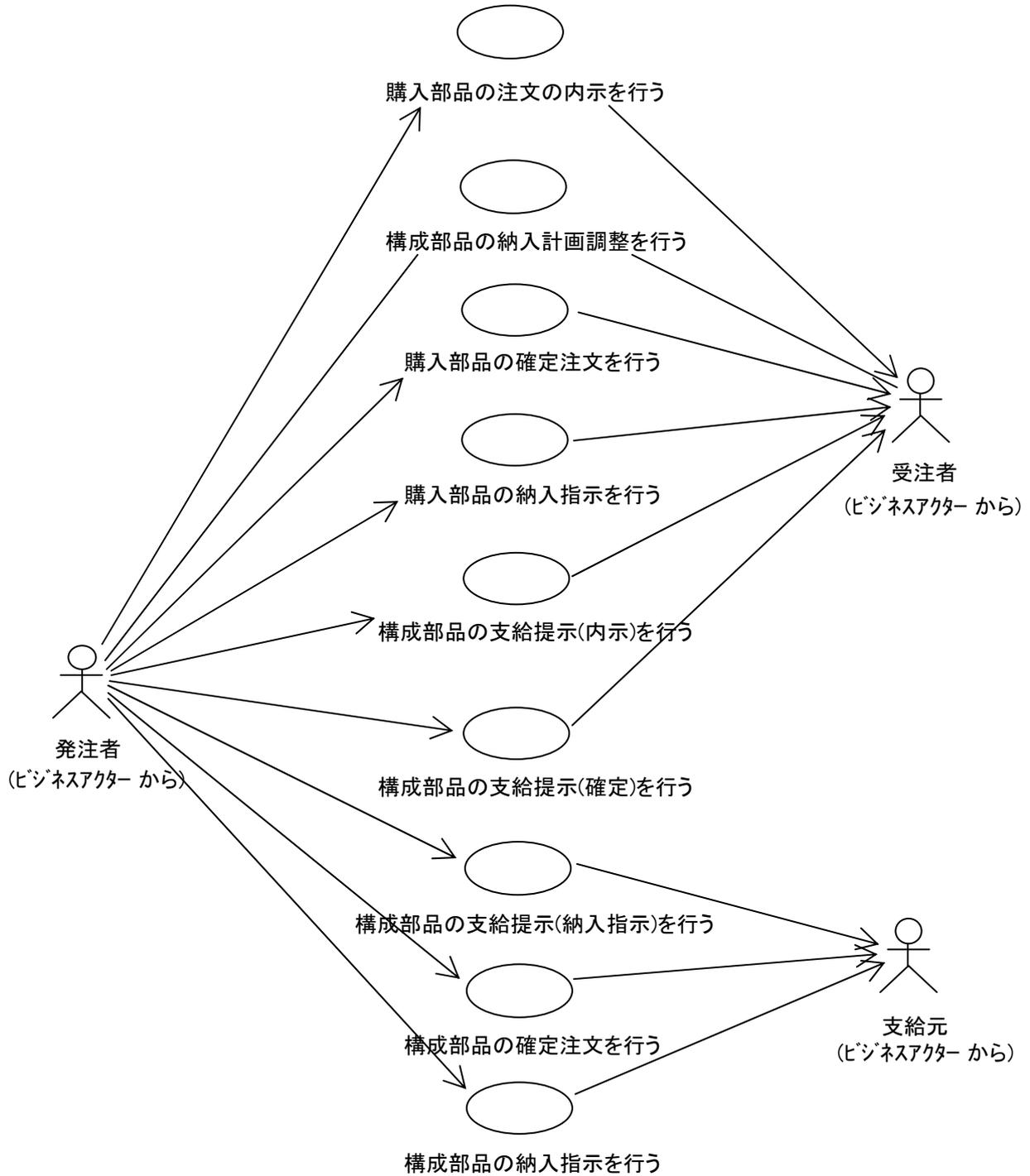
5.3 アクティビティ図

5.3.1 Scenario



6. 部品の注文を行う（外製品支給・直送支給（提示方式）が有る場合）

6.1 ビジネスドメインユースケース図

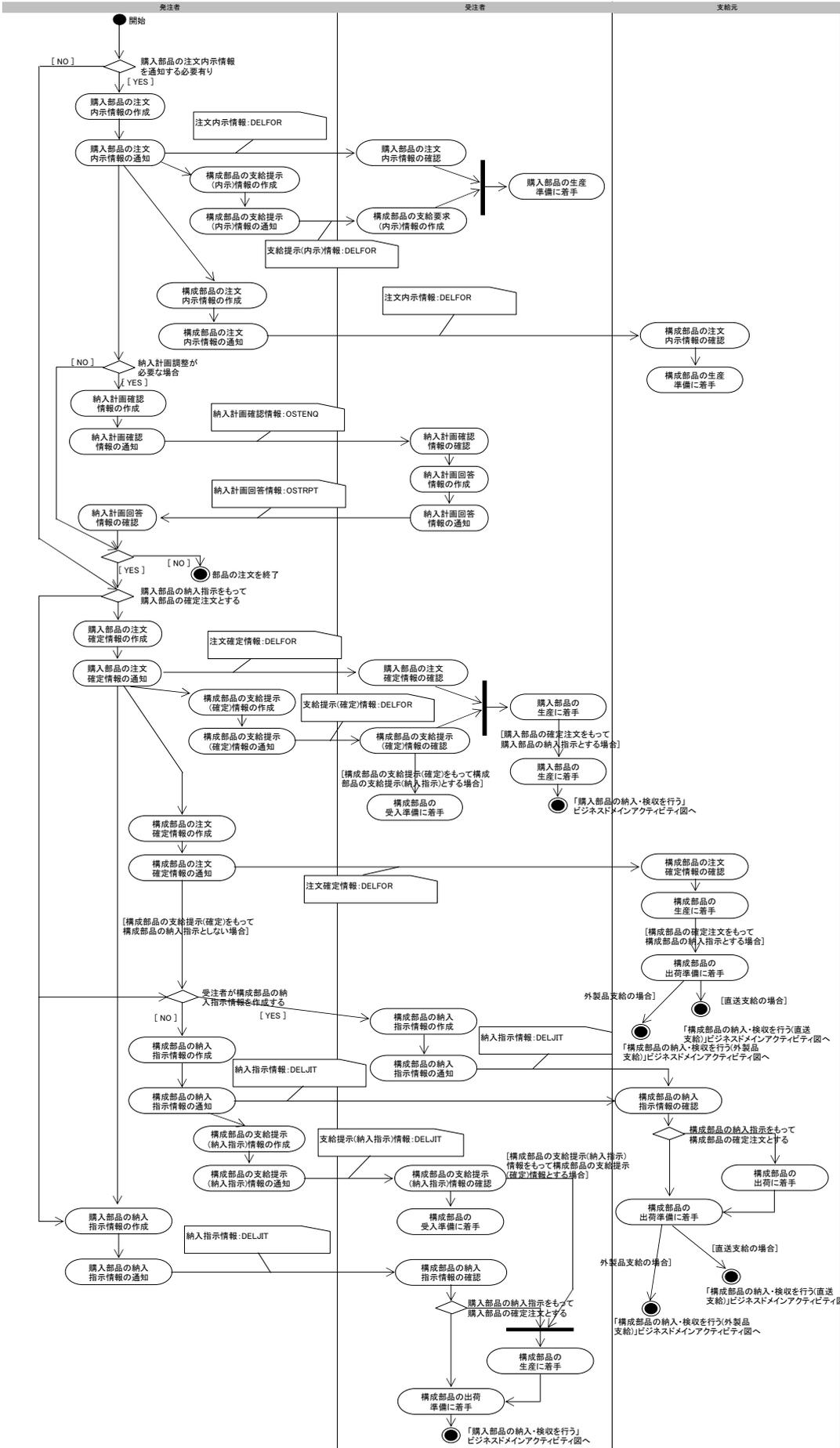


6.2 注文ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の注文を行う(外製品支給、直送支給が有る場合)
Traceability Identifier	D-部品の注文を行う-1.U-部品の注文を行う-3
Business Domain Use Case Description	発注者が受注者に対し、取引の対象となる部品の購入に関する申し入れを行う。 発注者は、受注者の購入部品の製造に際して、その構成部品の一部、もしくは全部の支給(有償または無償)を行う。
Actors	発注者、受注者、支給元 (なお、支給元への注文、納入指示については、通常の注文ユースケースと重複するが、支給プロセスの全体把握のために記述する。この場合の支給元は、構成部品の注文においては受注者であるが、本ユースケースでは便宜上、支給元として扱う。)
Performance Goals	
Preconditions	発注者と受注者間で取引に関する基本契約／個別契約が事前に成立していること。
Postconditions	発注者は、購入部品の受入れ準備を行う。 受注者は、購入部品の生産、出荷を行う。
Scenario	<p>Start when 発注者が受注者に対して購入部品の注文することを決めたときから始まる。</p> <p><u>購入部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、受注者に対し、受注者の生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に、購入部品の注文内示情報を作成し通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、支給元に対し、支給元が生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に(受注者に対する購入部品の注文の内示を示すか否かに従う)、構成部品の注文内示情報を作成し通知する。 支給元は、通知内容確認後、構成部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(内示)を行う</u> 発注者は、支給元へ構成部品の注文の内示を示すのと同時に、受注者に構成部品の支給提示(内示)情報を通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入計画調整を行う</u> 発注者は、必要に応じて、納入日、数量等について指示通りの納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は、通知内容を確認後、納入計画回答情報を作成し、発注者に対し回答する。 発注者は、納入計画回答情報を確認する。</p> <p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、必要な部品の購入について発注条件を示し、受注者に申し入れるために購入部品の注文確定情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の確定注文を行う</u> 発注者は、必要な構成部品の購入について発注条件を示し、支給元に申し入れるために注文確定情報を作成し、支給元に対して通知する。 支給元は、通知内容確認後、構成部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(確定)を行う</u> 発注者は、支給元へ構成部品の注文確定情報を示すのと同時に、受注者に構成部品の支給提示(確定)情報を通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の納入指示を行う</u> 発注者は、構成部品の注文確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために構成部品の納入指示情報を作成し、支給元へ通知する。 支給元は、構成部品の出荷(支給)準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(納入指示)を行う</u> 発注者は、支給元へ構成部品の納入指示情報を示すのと同時に、受注者に構成部品の</p>

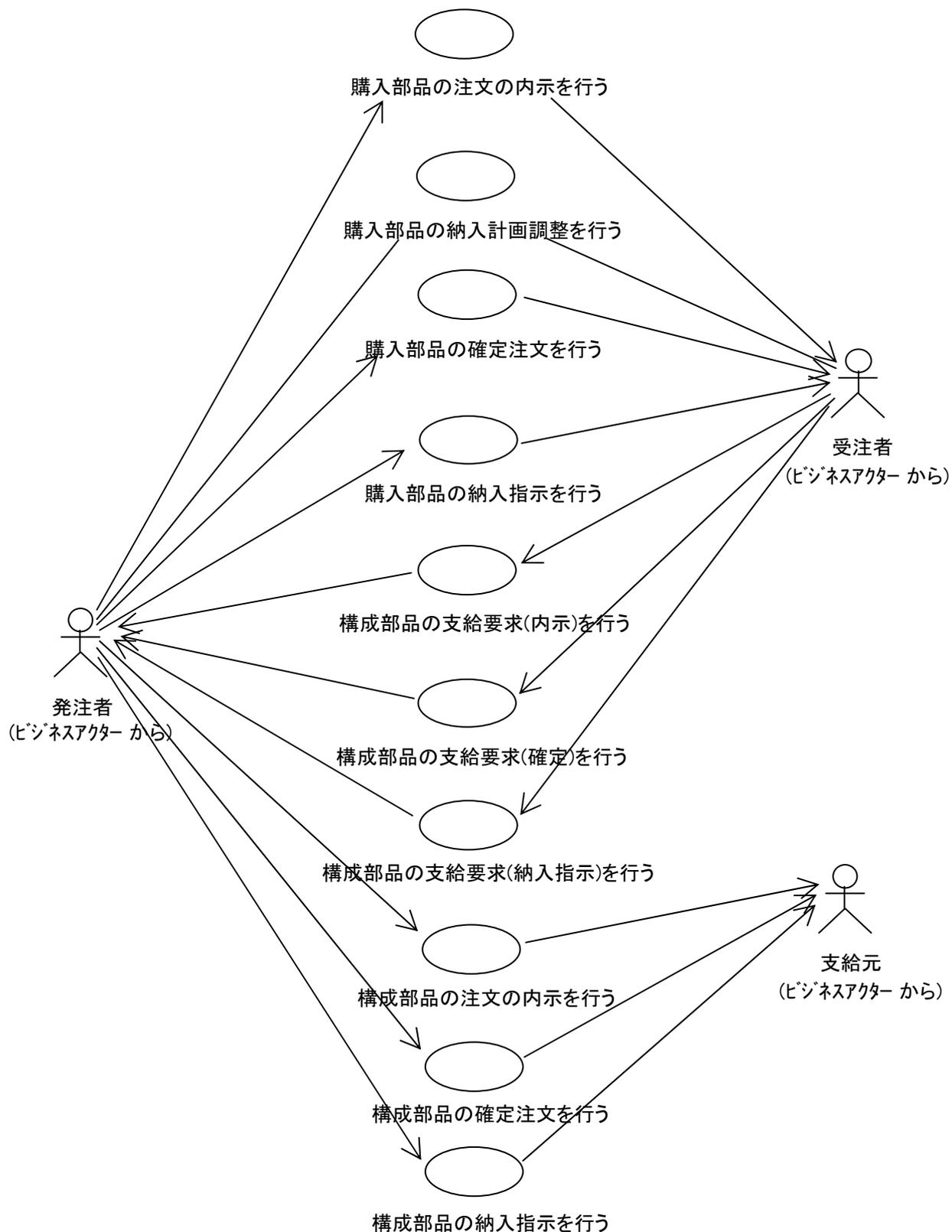
	<p>支給提示(納入指示)情報を通知する。 受注者は、通知内容確認後、構成部品の受入準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な指示を行うために購入部品の納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p> <p>End when 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の内示通知後、購入部品を購入しない(確定注文を行わない)場合がある。この場合、処理は終了する。(構成部品の購入も行わない) 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の納入指示の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の確定注文を行う</u> 構成部品の納入指示をもって、構成部品の確定注文とする場合がある。この場合、支給元は、構成部品の納入指示の確認後に、構成部品の生産及び出荷(支給)準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給提示(確定)を行う</u> 構成部品の支給提示(納入指示)をもって、構成部品の支給提示(確定)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給提示(納入指示)の確認後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>構成部品の納入指示を行う</u> 構成部品の確定注文をもって、構成部品の納入指示とする場合がある。この場合、支給元は、構成部品の確定注文確認後に、構成部品の生産及び出荷(支給)準備に入る。 発注者の代理で、受注者が、構成部品の納入指示情報を作成し支給元へ通知する場合がある。この場合、発注者から受注者への構成部品の支給提示(納入指示)は行わない。</p> <p><u>構成部品の支給提示(納入指示)を行う</u> 構成部品の支給提示(確定)をもって、構成部品の支給提示(納入指示)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給提示(確定)の確認後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 購入部品の確定注文をもって、購入部品の納入指示とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の確定注文確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

6.3.2 Alternative Scenario



7. 部品の注文を行う (外製品支給・直送支給 (要求方式) が有る場合)

7.1 ビジネスドメインユースケース図



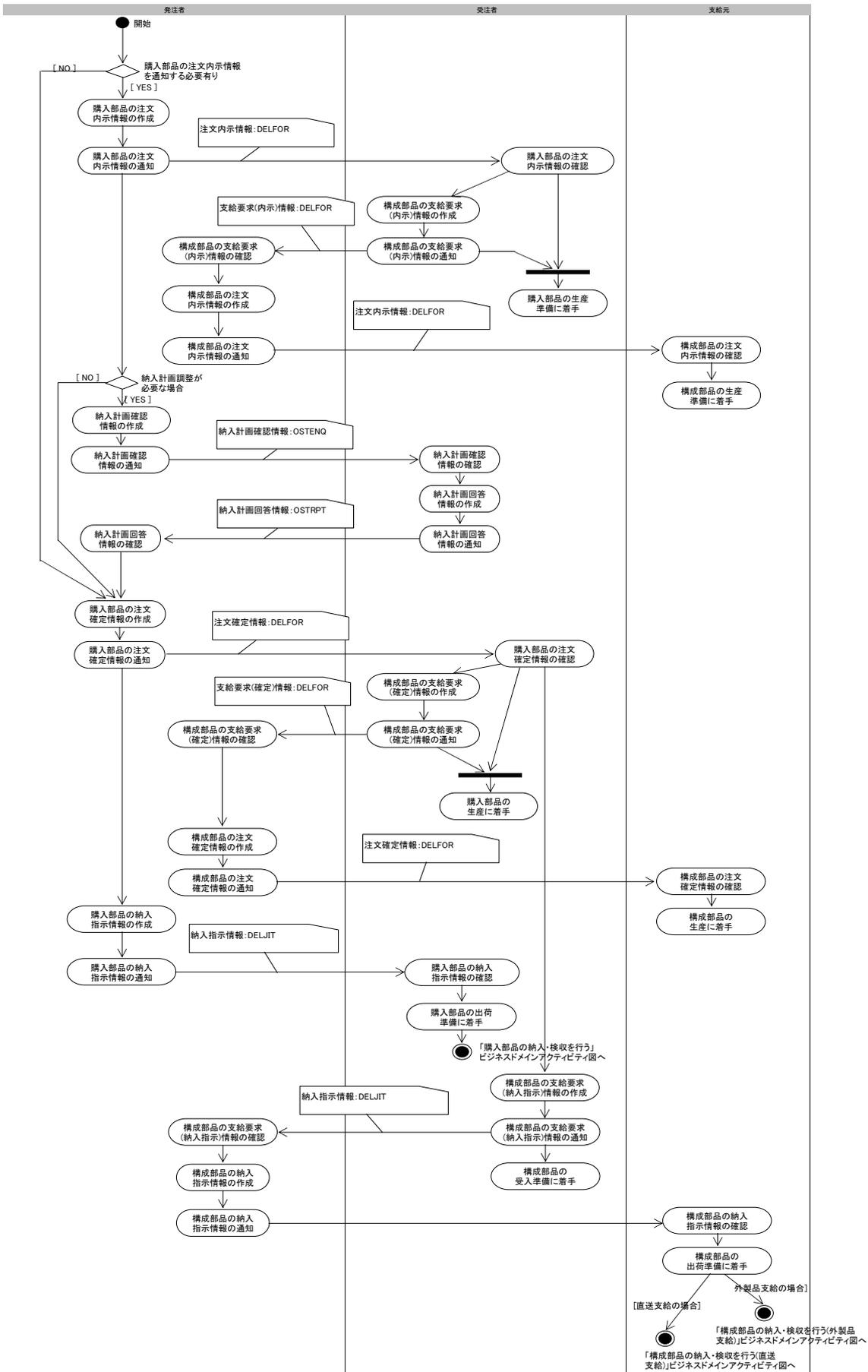
7.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の注文を行う(外製品支給、直送支給が有る場合:支給要求方式)
Traceability Identifier	D-部品の注文を行う-1.U-部品の注文を行う-5
Business Domain Use Case Description	発注者が受注者に対し、取引の対象となる部品の購入に関する申し入れを行う。 発注者は、受注者の購入部品の製造に際して、その構成部品の一部、もしくは全部の支給(有償または無償)を行う。
Actors	発注者、受注者、支給元 (なお、支給元への注文、納入指示については、通常の注文ユースケースと重複するが、支給プロセスの全体把握のために記述する。この場合の支給元は、構成部品の注文においては受注者であるが、本ユースケースでは便宜上、支給元として扱う。)
Performance Goals	
Preconditions	発注者と受注者間で取引に関する基本契約/個別契約が事前に成立していること。
Postconditions	発注者は、購入部品の受入れ準備を行う。 受注者は、購入部品の生産、出荷を行う。
Scenario	<p>Start when 発注者が受注者に対して購入部品の注文することを決めたときから始まる。</p> <p><u>購入部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、受注者に対し、受注者の生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に、購入部品の注文内示情報を作成し通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(内示)を行う</u> 受注者は、購入部品の注文内示情報を元に、構成部品の支給要求(内示)情報を発注者に通知する。受注者は、通知後、購入部品の生産準備に入る。</p> <p><u>構成部品の注文の内示を行う</u> 発注者は、構成部品の支給要求(内示)情報に基づき、支給元に対し、支給元の実生産準備のために注文の内示を示す必要がある場合に(受注者に対する購入部品の注文の内示を示すか否かに従う)、構成部品の注文内示情報を作成し通知する。 支給元は、通知内容確認後、構成部品の生産準備に入る。</p> <p><u>購入部品の納入計画調整を行う</u> 発注者は、必要に応じて、納入日、数量等について指示通りの納入が可能か否か、納入計画確認情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は、通知内容を確認後、納入計画回答情報を作成し、発注者に対し回答する。 発注者は、納入計画回答情報を確認する。</p> <p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、必要な部品の購入について発注条件を示し、受注者に申し入れるために購入部品の注文確定情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、通知内容確認後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(確定)を行う</u> 受注者は、購入部品の注文確定情報を元に、構成部品の支給要求(確定)情報を発注者に通知する。受注者は通知後、購入部品の生産に入る。</p> <p><u>構成部品の確定注文を行う</u> 発注者は、構成部品の支給要求(確定)情報に基づき、必要な構成部品の購入について発注条件を示し、支給元に申し入れるために構成部品の注文確定情報を作成し、支給元に対して通知する。 支給元は、通知内容確認後、構成部品の生産に入る。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の確定情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な指示を行うために購入部品の納入指示情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(納入指示)を行う</u> 受注者は、発注者の購入部品の確定注文に基づき、構成部品の納入日、数量、場所等納入に関する具体的な要求を行うために構成部品の支給要求(納入指示)情報を作成</p>

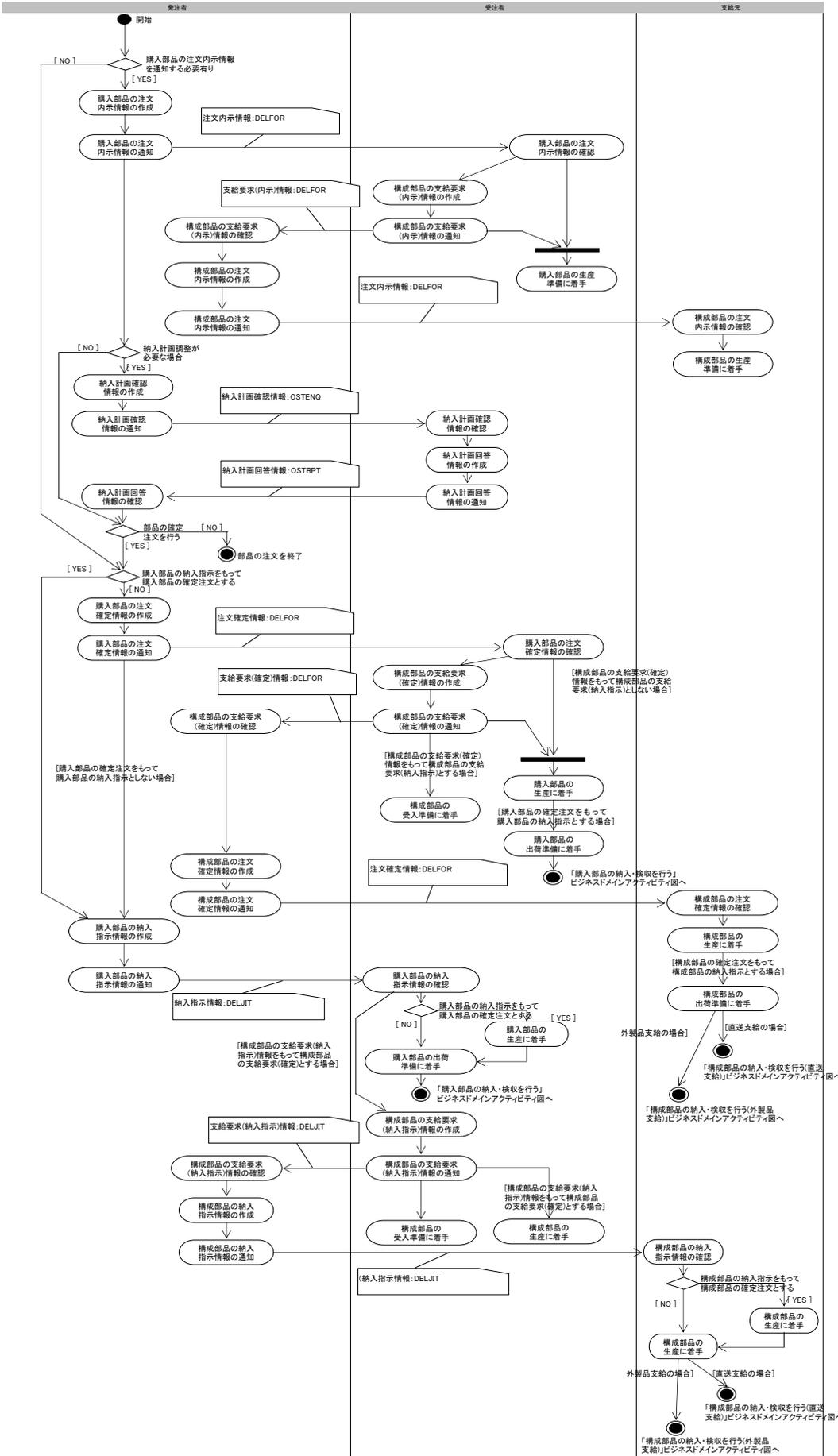
	<p>し、発注者へ通知する。 受注者は、通知後、構成部品の受入準備に入る。</p> <p><u>構成部品の納入指示を行う</u> 発注者は、構成部品の支給要求(納入指示)情報に基づき、納入日、数量、場所等納入に関する具体的な提示を行うために構成部品の納入指示情報を作成し、支給元へ通知する。 支給元は、構成部品の出荷(支給)準備に入る。</p> <p>End when 受注者は、購入部品の出荷準備に入る。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の確定注文を行う</u> 発注者は、購入部品の注文の内示通知後、購入部品を購入しない(確定注文を行わない)場合がある。この場合、処理は終了する。(構成部品の購入も行わない) 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の納入指示の確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p> <p><u>構成部品の確定注文を行う</u> 構成部品の納入指示をもって、構成部品の確定注文とする場合がある。この場合、支給元は、構成部品の納入指示の確認後に、構成部品の生産及び出荷(支給)準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(確定)を行う</u> 構成部品の支給要求(納入指示)をもって、構成部品の支給要求(確定)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給要求(納入指示)の通知後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。</p> <p><u>構成部品の納入指示を行う</u> 構成部品の確定注文をもって、構成部品の納入指示とする場合がある。この場合、支給元は、構成部品の確定注文確認後に、構成部品の生産及び出荷(支給)準備に入る。</p> <p><u>構成部品の支給要求(納入指示)を行う</u> 構成部品の支給要求(確定)をもって、構成部品の支給要求(納入指示)とする場合がある。この場合、受注者は、構成部品の支給要求(確定)の通知後に、購入部品の生産及び構成部品の受入れ準備に入る。 購入部品の納入指示をもって、購入部品の確定注文とする場合は、受注者は、発注者の購入部品の納入指示に基づき、構成部品の支給要求(納入指示)情報を作成する。</p> <p><u>購入部品の納入指示を行う</u> 購入部品の確定注文をもって、購入部品の納入指示とする場合がある。この場合、受注者は、購入部品の確定注文確認後に、購入部品の生産及び出荷準備に入る。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

7.3 アクティビティ図

7.3.1 Scenario



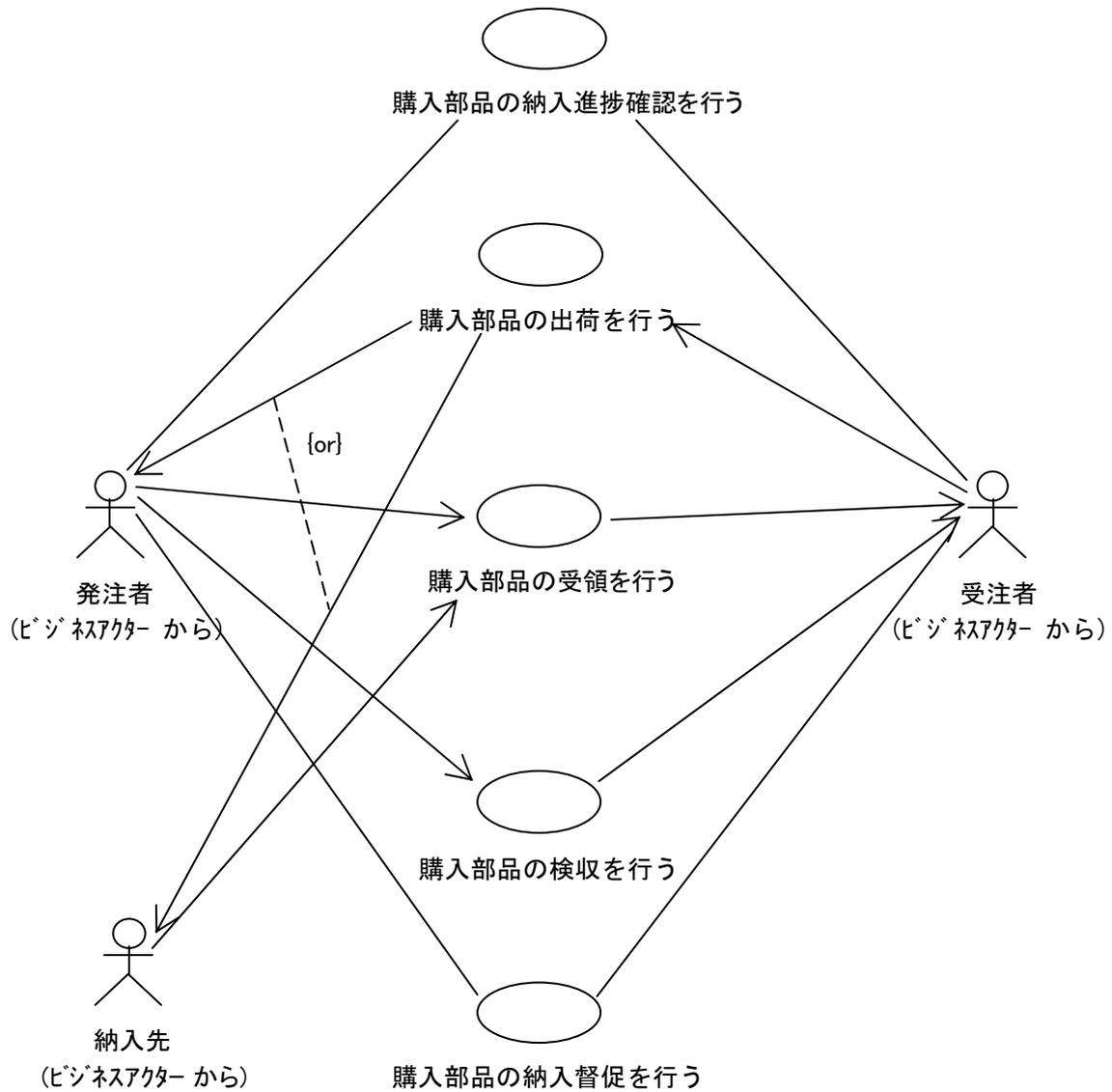
7.3.2 Alternative Scenario



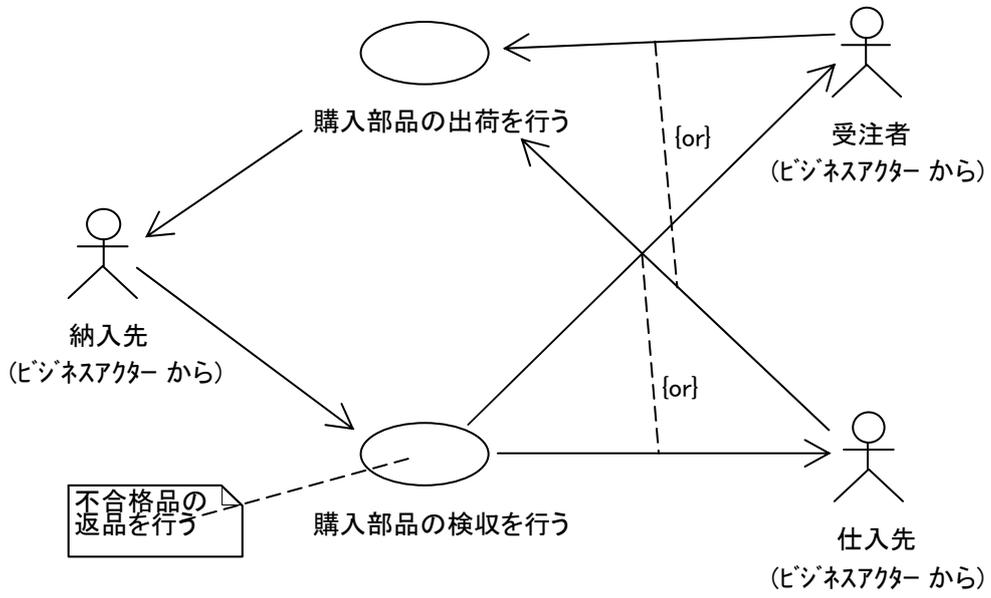
8. 部品の納入・検収を行う（通常）

8.1 ビジネスドメインユースケース図

8.1.1 情報流



8.1.2 物流



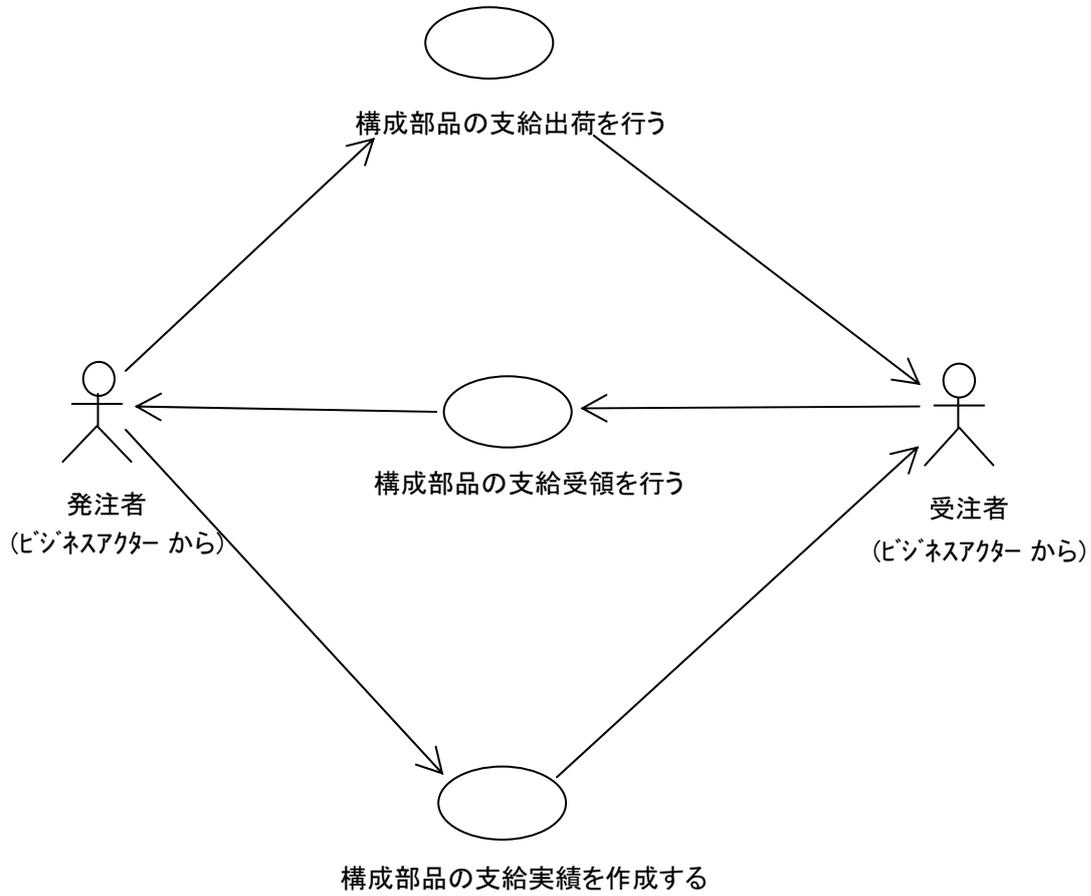
8.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の納入・検収を行う。(通常の場合)
Traceability Identifier	D-部品の納入・検収を行う-1、U-購入部品の納入・検収を行う-1
Business Domain Use Case Description	受注者は、発注者の納入指示に基づき部品を納入し、 発注者は、納入された部品の検収を行って支払に結びつける。
Actors	発注者、受注者、納入先、仕入先
Performance Goals	
Preconditions	発注者が受注者に対して購入部品の注文または納入指示がされており、購入部品の生産が終わっていること。
Postconditions	受注者は購入部品について発注者の受領または検収実績の確認ができる。 発注者は、検収した購入部品を支払い（買掛／売掛計上処理）に結びつけることができる。
Scenario	<p>Start when 受注者が購入部品の生産あるいは出荷準備を行ったときから始まる。</p> <p><u>購入部品の納入進捗確認を行う</u></p> <p>発注者は、納入進捗の確認が必要であると判断した場合、納入進捗確認情報を作成し、受注者に通知する。</p> <p>受注者は、納入進捗確認情報を確認後、納入進捗回答情報を作成し発注者に回答する。また、受注者が納期の遅延を判断したときに、自主的に発注者に通知する旨予め取決めがされている場合は、発注者からの納入進捗確認情報の有無に関わらず、受注者は、納入進捗回答情報を作成し、発注者に通知する。</p> <p>発注者は、納入進捗回答情報の確認を行う。</p> <p><u>購入部品の出荷を行う</u></p> <p>受注者は、納入指示情報に基づき納入先へ納品書と共に購入部品を出荷する。受注者は出荷する際、出荷情報を作成し、発注者に対して通知する。</p> <p>発注者は通知内容の確認を行い、そして納入先は購入部品受入れの準備を行う。</p> <p><u>購入部品の受領を行う</u></p> <p>納入先は購入部品納入時に、現品と納入指示情報、出荷情報及び納品書を照合・確認し、問題なければ受領処理を行い、発注者は受領書を受注者に発行する。納入指示情報と内容が異なる場合は、発注者は受注者に対し不良通知を行い、受注者は代替部品の準備・再出荷を行う。</p> <p>発注者は受領処理後、受領情報を作成し受注者へ通知する。</p> <p>受注者は、出荷情報と受領情報及び受領書を照合し、発注者の購入部品受領を確認する。</p> <p><u>購入部品の検収を行う</u></p> <p>発注者は納入購入部品を受領後に検査を行い、合格品を検収実績にあげて検収実績情報及び検収実績明細を作成し、受注者に対し通知する。もし、不合格となった場合は、発注者は不合格情報及び不合格通知を作成し受注者に対して通知する。(検収後に発注者の工程内で購入部品の問題が発見された場合も受注者に対し不合格情報及び不合格通知を通知し検収実績のマイナス調整を行う。)</p> <p>受注者は通知された検収実績情報の内容に問題が無いか、受領情報あるいは出荷情報と照合し発注者の検収実績の確認を行う。もし、不合格情報の通知があった場合は、その内容に基づき代替部品の準備・再出荷を行う。</p> <p><u>購入部品の納入督促を行う</u></p> <p>発注者は納入指示情報と検収実績情報を照合して納入状況の確認を行い、納入指示に対する納入遅れが発生している場合は、納入督促情報を作成し受注者へ通知する。</p> <p>受注者は通知内容を確認し、納入督促回答情報を発注者に通知するとともに、生産・出荷準備を行う。</p> <p>発注者は、納入督促回答情報の確認を行う。</p> <p>End when 受注者による購入部品の検収実績の確認が行われたときに終了する。</p>
Alternative Scenario	<p><u>購入部品の出荷を行う</u></p> <p>受注者が購入部品を製造しない場合、仕入先が購入部品を製造し出荷することになる。この際、納入先へ仕入先から直接購入部品を納入する。(商社経由の取引等で、受注者と仕入先が異なる場合)</p>

	<p><u>購入部品の受領を行う</u></p> <p>発注者が受注者に対し予め検査を委任している場合は、現品を確認後受け取ることで検収とみなし、発注者は受注者に対し検収実績情報を通知する。</p> <p>仕入先が購入部品を製造・出荷する場合、現品が納入指示情報と異なった時は仕入先が代替部品の準備・再出荷を行う。</p> <p><u>購入部品の検収を行う</u></p> <p>仕入先が購入部品を製造・出荷する場合、不合格情報の通知を受けたときは、受注者が仕入先に連絡し、仕入先が代替部品の準備・再出荷を行う。</p> <p><u>購入部品の納入督促を行う</u></p> <p>仕入先が購入部品を製造・出荷する場合、仕入先が生産・出荷準備を行う。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

9. 部品の納入・検収を行う（内製品支給が有る場合）

9.1 ビジネスドメインユースケース図

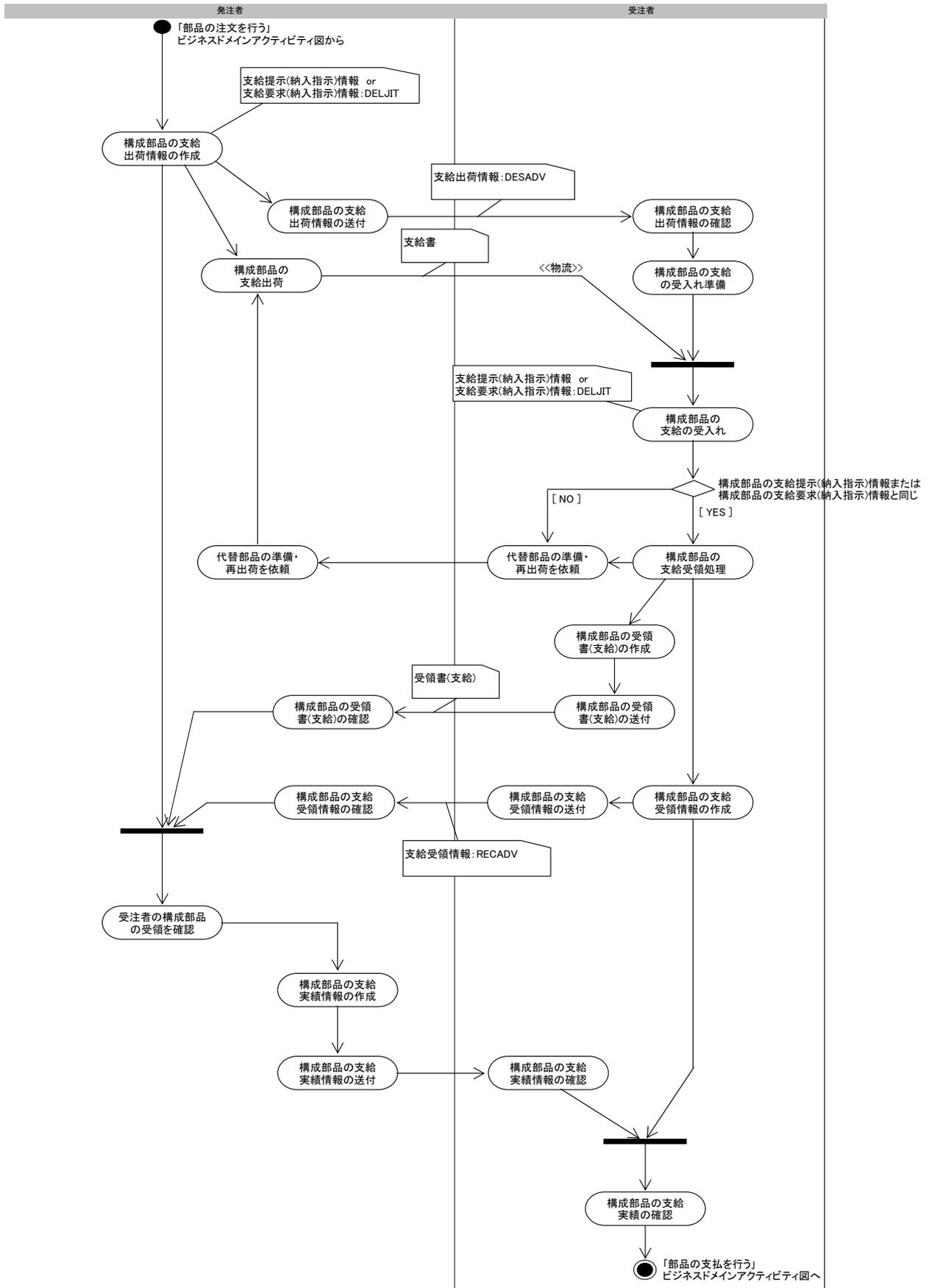


9.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の納入・検収を行う。(内製品支給を行う場合)
Traceability Identifier	D-部品の納入・検収を行う-1、U-構成部品の納入検収を行う-1
Business Domain Use Case Description	受注者は、発注者からの構成部品の支給を受けて購入部品を製作し、発注者の納入指示に基づき納入し、発注者は、購入部品及び構成部品の検収を行って支払に結びつける。
Actors	発注者、受注者
Performance Goals	
Preconditions	発注者が受注者に対して購入部品の注文または納入指示をしていること。 また、発注者が受注者に対して構成部品の支給提示（納入指示）をしているか、あるいは受注者が発注者に対して構成部品の支給要求（納入指示）をしており、発注者の構成部品の生産が終わっていること。
Postconditions	受注者は購入部品について発注者の受領または検収実績の確認ができる。 発注者は、購入部品及び構成部品を検収し支払い（買掛／売掛計上処理）に結びつけることができる。
Scenario	<p>Start When 発注者が支給提示（納入指示）した、あるいは受注者から支給要求（納入指示）を受けた構成部品の生産を終えたときから始まる。</p> <p><u>構成部品の支給出荷を行う</u> 発注者は、支給提示（納入指示）情報あるいは支給要求（納入指示）情報に基づき受注者へ支給書と共に構成部品を出荷する。発注者は出荷する際、支給出荷情報を作成し、受注者に対して通知する。 受注者は通知内容の確認を行い、構成部品の支給の受入れの準備を行う。</p> <p><u>構成部品の支給受領を行う</u> 受注者は構成部品受入れまたは引取り時に、現品と支給提示（納入指示）情報あるいは支給要求（納入指示）情報と支給出荷情報及び支給書を照合・確認し、問題なければ受領処理を行い受領書（支給）を発注者に発行する。支給提示（納入指示）情報あるいは支給要求（納入指示）情報と内容が異なる場合は、発注者は代替部品の準備・再出荷を行う。 受注者は受領処理後、支給受領情報を作成し発注者へ通知する。 発注者は、支給出荷情報と支給受領情報及び受領書（支給）を照合し、受注者の構成部品受領を確認する。</p> <p><u>構成部品の支給実績を作成する</u> 発注者は、受注者の構成部品の受領を確認した後、構成部品の支給実績情報を作成し、受注者に対し通知する。 受注者は通知された支給実績情報の内容に問題が無いか、支給受領情報と照合して支給実績の確認を行う。</p> <p>End When 受注者による構成部品の支給実績の確認が行われたときに終了する。</p>
Alternative Scenario	
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

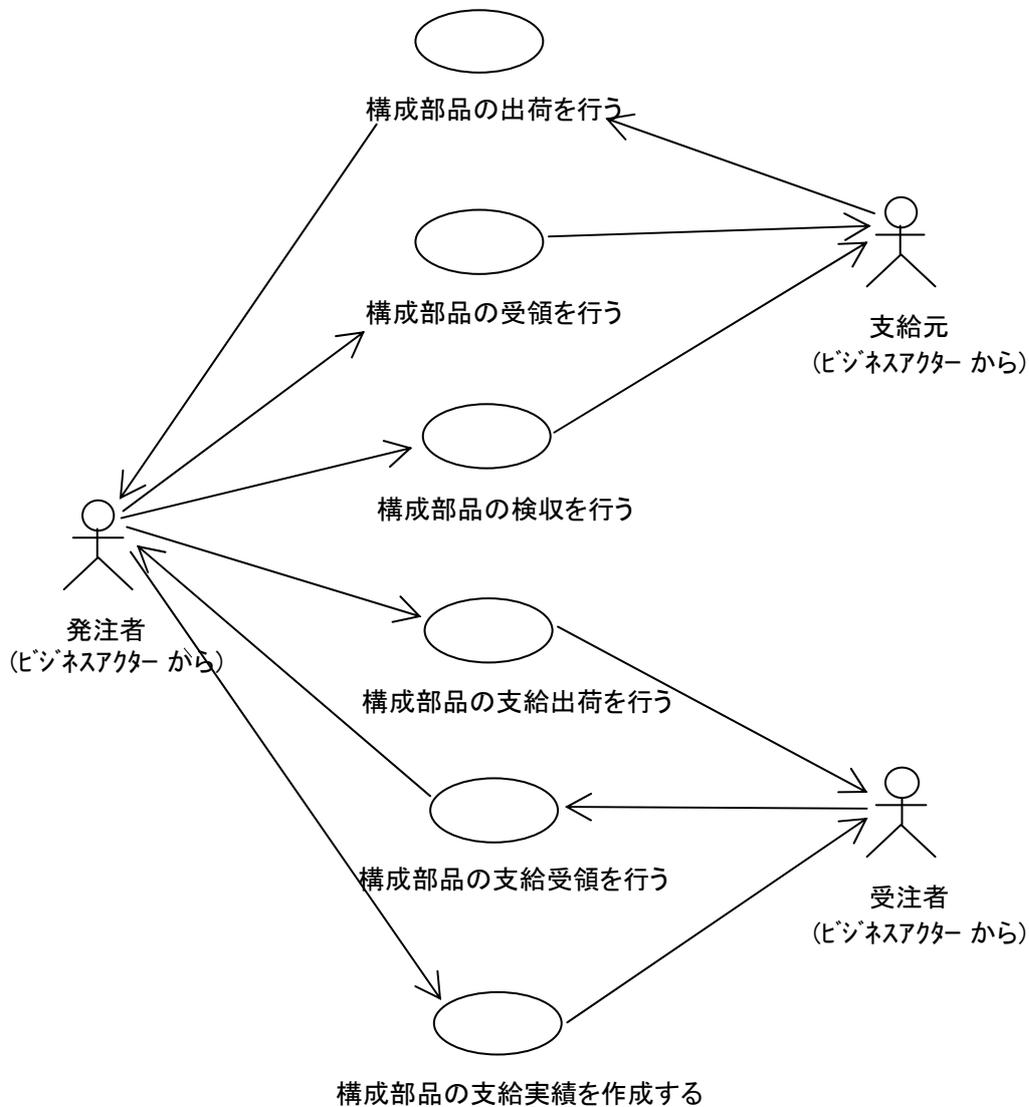
9.3 アクティビティ図

9.3.1 Scenario



10. 部品の納入・検収を行う（外製品支給が有る場合）

10.1 ビジネスドメインユースケース図

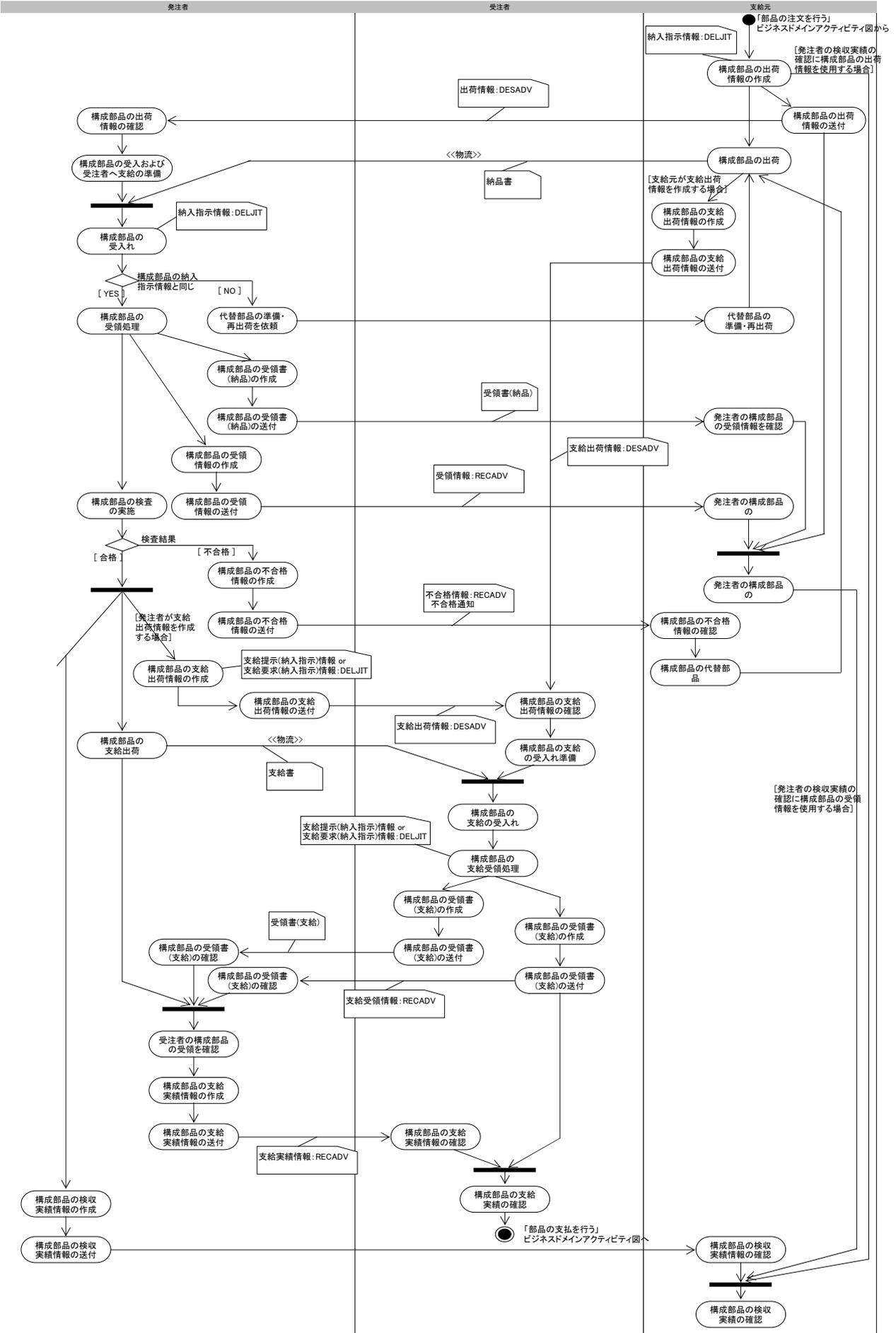


10.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の納入・検収を行う。(外製品支給を行う場合)
Traceability Identifier	D-部品の納入・検収を行う-1、U-構成部品の納入・検収を行う-2
Business Domain Use Case Description	受注者は、発注者からの構成部品の支給を受けて購入部品を製作し、発注者の納入指示に基づき納入し、発注者は、購入部品及び構成部品の検収を行って支払に結びつける。
Actors	発注者、受注者、支給元
Performance Goals	
Preconditions	発注者が受注者に対して購入部品の注文または納入指示と、構成部品の支給提示(納入指示)をしていること。または、受注者が発注者に対して構成部品の支給要求(納入指示)をしていること。 また、支給元に対して構成部品の注文または納入指示をしており、支給元での構成部品の生産が終わっていること。
Postconditions	受注者は購入部品について発注者の受領または検収実績の確認ができる。 発注者は、購入部品及び構成部品を検収し支払い(買掛/売掛計上処理)に結びつけることができる。
Scenario	<p>Start When 支給元が発注者から納入指示を受けた構成部品の生産が終わったときから始まる。</p> <p><u>構成部品の出荷を行う(支給元)</u> 支給元は、発注者からの構成部品の納入指示情報に基づき発注者へ納品書と共に構成部品を出荷する。支給元は出荷する際、出荷情報を作成し発注者に対して通知する。発注者は通知内容の確認を行い、構成部品受入れと受注者への支給の準備を行う。</p> <p><u>構成部品の受領を行う(発注者)</u> 発注者は構成部品受入れ時に、現品と納入指示情報、出荷情報及び納品書を照合・確認し、問題なければ受領処理を行い受領書(納品)を支給元に発行する。納入指示情報の内容と異なる場合は、支給元は代替部品の準備・再出荷を行う。 発注者は受領処理後、受領情報を作成し支給元へ通知する。 支給元は、出荷情報と受領情報及び受領書(納品)を照合し、発注者の構成部品受領を確認する。</p> <p><u>構成部品の検収を行う(発注者)</u> 発注者は構成部品を受領後に検査を行い、合格品を検収実績にあげて検収実績情報及び検収実績明細を作成し、支給元に対し通知する。もし、不合格となった場合、発注者は不合格情報及び不合格通知を作成し支給元に対して通知する。(検収後に発注者及び受注者の工程内で部品の問題が発見された場合も支給元に対し不合格情報及び不合格通知を通知し検収実績のマイナス調整を行う。) 支給元は通知された検収実績情報の内容に問題が無いか、受領情報及び受領書(納品)あるいは出荷情報と照合し発注者の検収実績の確認を行う。もし、不合格情報の通知があった場合は、その内容に基づき代替部品の準備・再出荷を行う。</p> <p><u>構成部品の支給出荷を行う(発注者)</u> 発注者は、検収処理後、支給提示(納入指示)情報あるいは支給要求(納入指示)情報に基づき受注者へ支給書と共に構成部品を出荷し、また、支給出荷情報を作成し受注者に対して通知する。 受注者は通知内容の確認を行い、構成部品の支給の受入れまたは引取りの準備を行う。</p> <p><u>構成部品の支給受領を行う(受注者)</u> 受注者は、発注者から支給書と共に構成部品を受入れまたは引取り、現品と支給提示(納入指示)情報あるいは支給要求(納入指示)情報と支給出荷情報及び支給書を照合・確認し、受領書(支給)を発注者へ発行する。 受注者は受領処理後、支給受領情報を作成し発注者へ通知する。 発注者は、支給出荷情報と支給受領情報及び受領書(支給)を照合し、受注者の構成部品の受領を確認する。</p> <p><u>構成部品の支給実績を作成する(発注者)</u> 発注者は、受注者の構成部品の受領を確認した後、構成部品の支給実績情報を作成し受注者に対し通知する。 受注者は通知された支給実績情報の内容に問題が無いか、支給受領情報と照合して支</p>

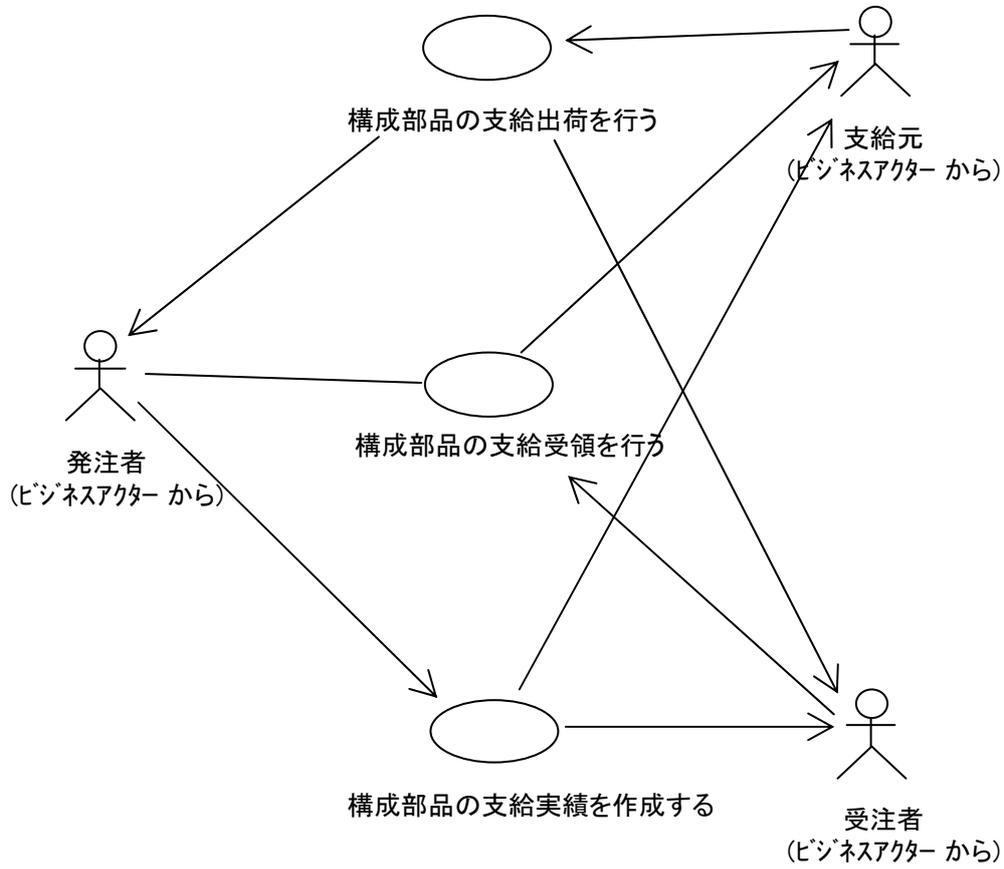
	<p>給実績の確認を行う。</p> <p>End When 受注者による構成部品の支給実績の確認が行われたときに終了する。</p>
Alternative Scenario	<p><u>構成部品の支給出荷を行う</u></p> <p>支給出荷情報は、構成部品の出荷を行う過程で支給元が構成部品を出荷する際に、受注者に対して通知する場合がある。</p>
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

10. 3. 2 Alternative Scenario



11. 部品の納入・検収を行う (直送支給が有る場合)

11.1 ビジネスドメインユースケース図

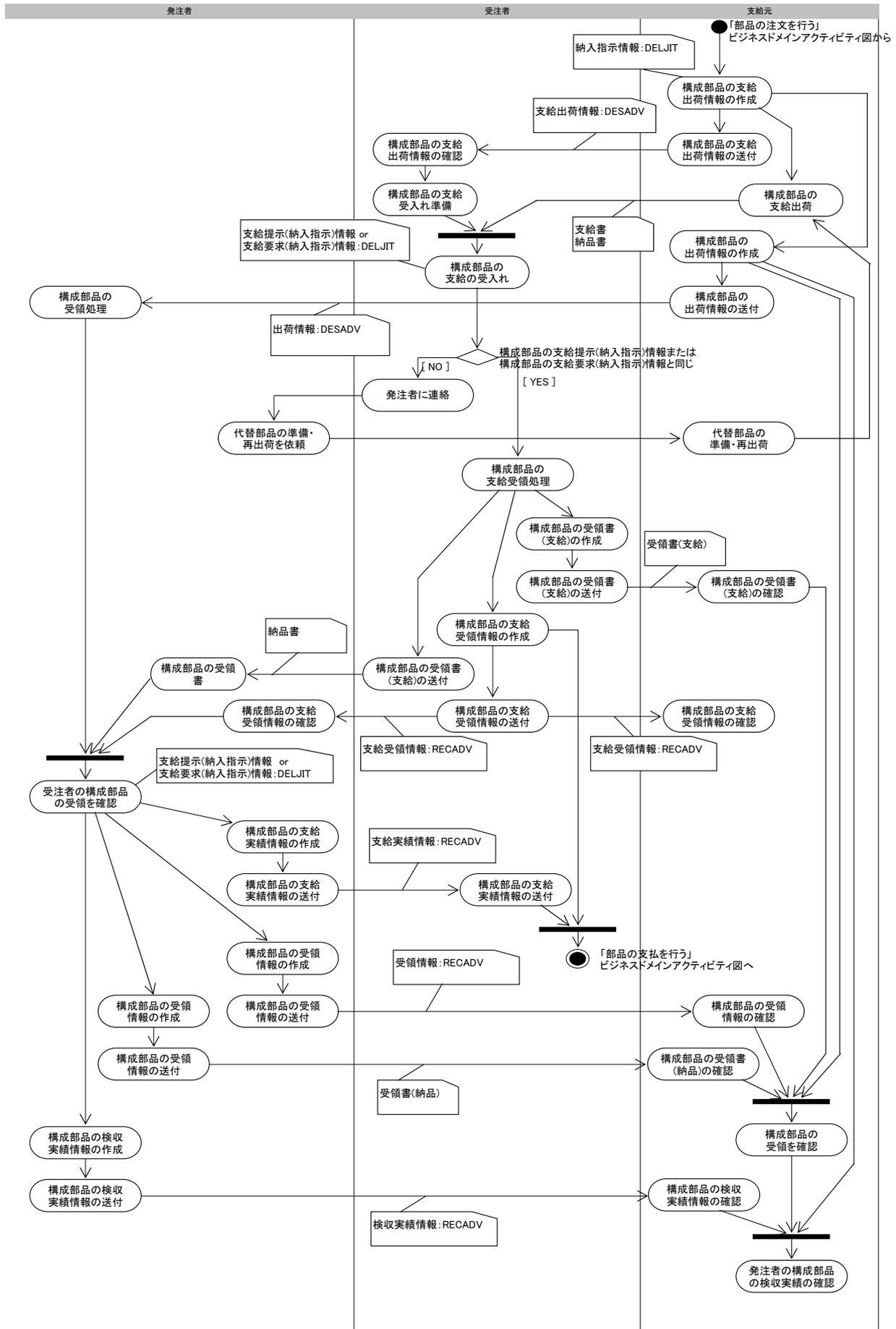


11.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の納入・検収を行う。(直送支給を行う場合)
Traceability Identifier	D-部品の納入・検収を行う-1、U-構成部品の納入・検収を行う-3
Business Domain Use Case Description	受注者は、発注者からの構成部品の支給を受けて購入部品を製作し、発注者の納入指示に基づき納入し、発注者は、購入部品及び構成部品の検収を行って支払に結びつける。
Actors	発注者、受注者、支給元
Performance Goals	
Preconditions	発注者が受注者に対して購入部品の注文または納入指示と、構成部品の支給提示(納入指示)をしていること。または、受注者が発注者に対して構成部品の支給要求(納入指示)をしていること。 また、支給元に対して構成部品の注文または納入指示をしており、支給元での構成部品の生産が終わっていること。
Postconditions	受注者は購入部品について発注者の受領または検収実績の確認ができる。 発注者は、購入部品及び構成部品を検収し支払い(買掛/売掛計上処理)に結びつけることができる。
Scenario	Start When 支給元が発注者から納入指示を受けた構成部品の生産が終わったときから始まる。 <u>構成部品の支給出荷を行う</u> 支給元は、発注者からの構成部品の納入指示情報に基づき受注者へ支給書及び納品書と共に構成部品を出荷する。支給元は出荷する際、支給出荷情報を作成し受注者に対して通知するとともに、構成部品の出荷情報を作成し発注者に対して通知する。 受注者は通知内容の確認を行い、構成部品の支給の受入れの準備を行う。 発注者は通知内容の確認を行い、構成部品が出荷されたことの確認を行う。 <u>構成部品の支給受領を行う</u> 受注者は構成部品受入れ時に、現品と支給提示(納入指示)情報あるいは支給要求(納入指示)情報、支給出荷情報、支給書及び納品書を照合・確認し、問題なければ受領処理を行い、受領書(支給)を支給元に対して発行する。支給提示(納入指示)情報あるいは支給要求(納入指示)情報の内容と異なる場合は、発注者は代替部品の準備・再出荷を支給元に依頼する。 受注者は受領処理後、支給受領情報を作成し発注者及び支給元へ通知すると共に、納品書を発注者に送付する。 発注者は、構成部品の出荷情報、納品書、支給提示(納入指示)情報あるいは支給要求(納入指示)情報、及び支給受領情報を照合し、受注者の構成部品受領を確認し、構成部品の受領情報を作成して支給元に対して通知すると共に受領書(納品)を支給元に発行する。 支給元は、構成部品の出荷情報、受領情報、受領書(支給)及び受領書(納品)を照合し、構成部品受領を確認する。 <u>構成部品の支給実績を作成する</u> 発注者は、受注者の構成部品の受領を確認した後、構成部品の支給実績情報を作成し受注者に対し通知するとともに、検収実績情報を作成し支給元に対し通知する。 受注者は通知された支給実績情報の内容に問題が無いか、支給受領情報と照合して支給実績の確認を行う。 支給元は通知された検収実績情報の内容に問題が無いか、出荷情報と照合し発注者の構成部品検収実績の確認を行う。 End When 受注者による構成部品の支給実績の確認が行われたときに終了する。
Alternative Scenario	
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

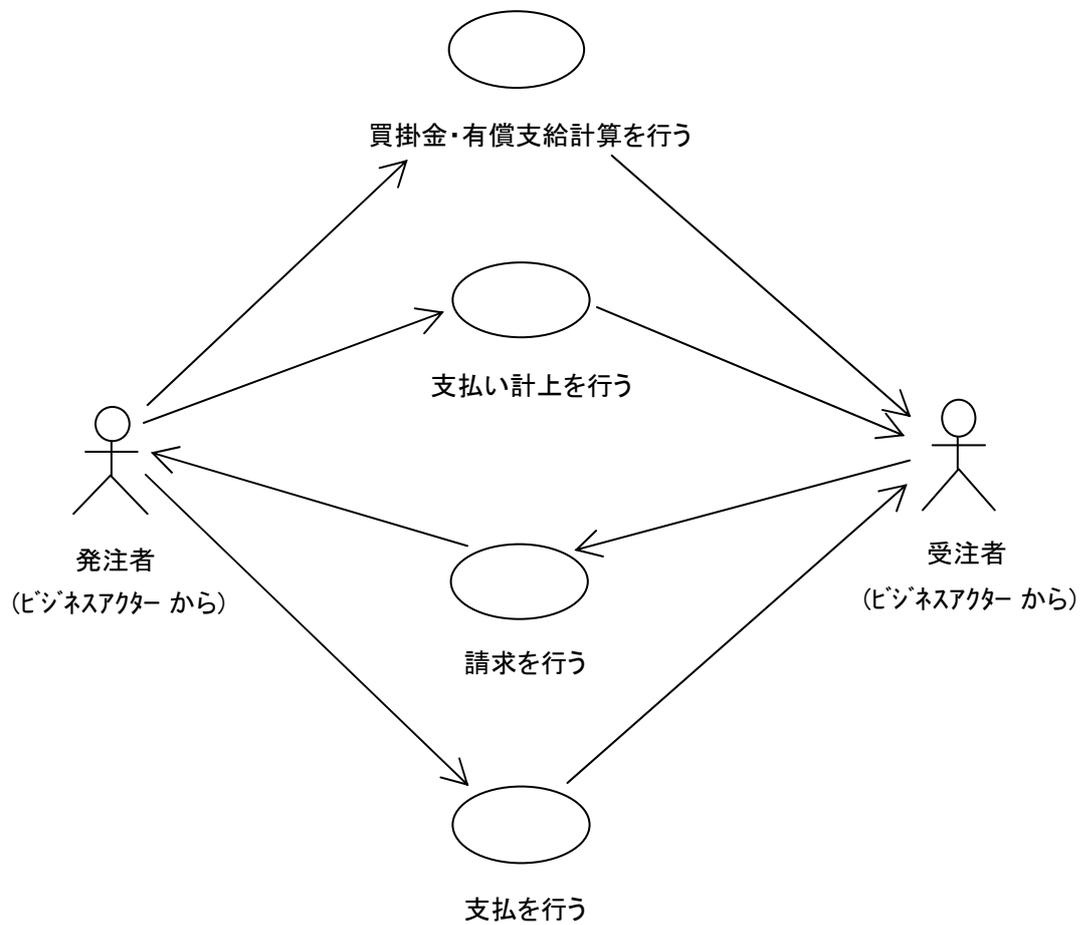
11.3 アクティビティ図

11.3.1 Scenario



12. 部品の支払を行う

12.1 ビジネスドメインユースケース図

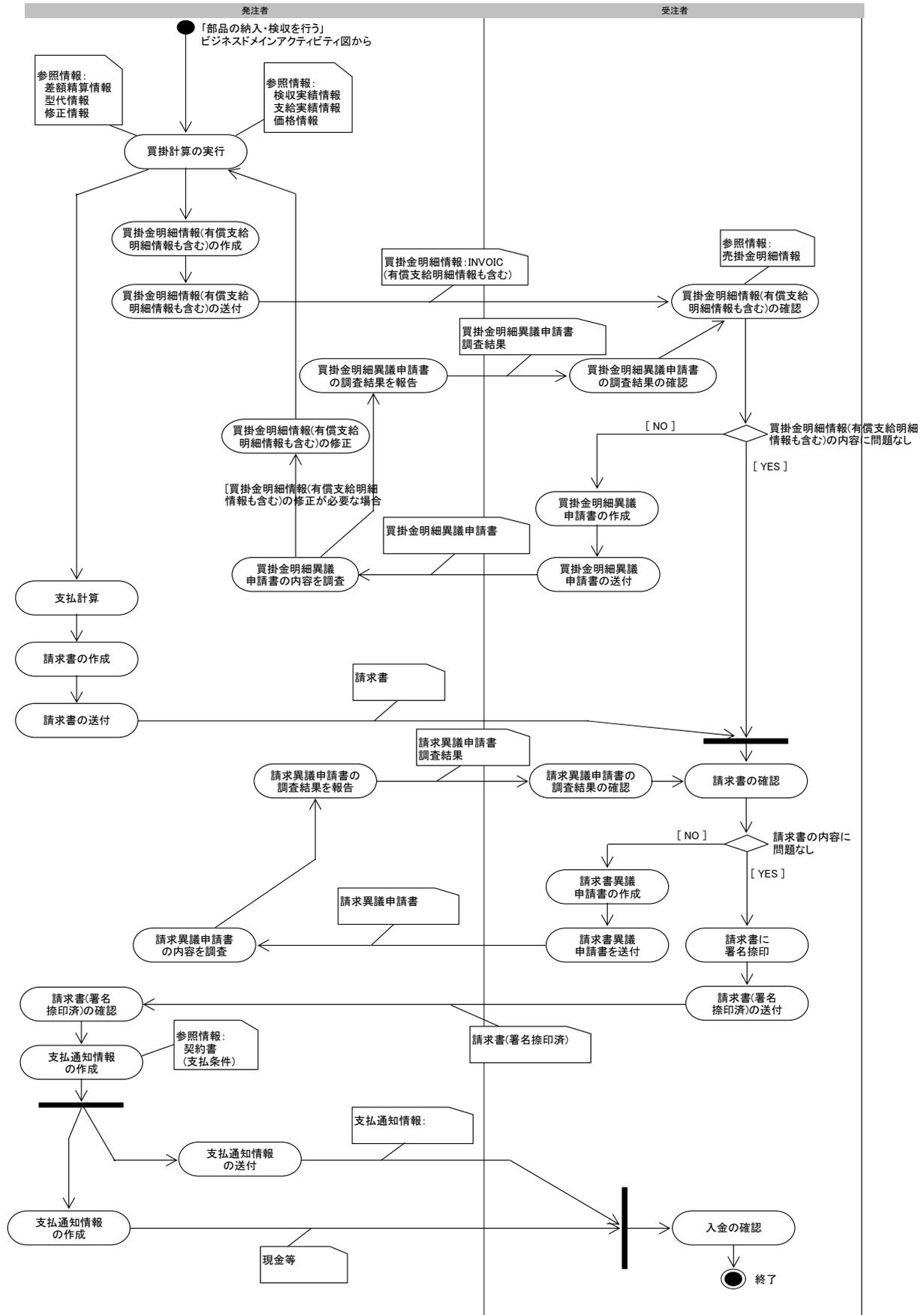


12.2 ユースケース定義

Business Domain Use Case Name	部品の支払を行う
Traceability Identifier	D-部品の支払いを行う-1 U-部品の支払いを行う-1
Business Domain Use Case Description	発注者は受注者に対して、買掛金額から必要な相殺処理を含め、予め取り決められた支払条件に基づき支払いを行う。
Actors	発注者、受注者
Performance Goals	
Preconditions	発注者による部品の検収処理が行われていること。 又、構成部品の支給が行われた場合は、受注者による構成部品の支給検収確認が行われていること。 支払価格については注文時あるいはそれ以前に決まっているものとする。
Postconditions	
Scenario	<p>Start when 発注者が買掛計算処理を行うときから始まる。</p> <p><u>買掛金・有償支給計算を行う</u></p> <p>発注者は、検収実績情報(構成部品の支給実績情報も含む)と価格情報を元に買掛計算を行い、買掛金明細情報(有償支給明細情報も含む)を作成し、受注者に通知する。 受注者は、通知された買掛金明細情報と自社で作成した売掛金明細情報を照合し、問題があった場合は、買掛金明細異議申請書を作成し、発注者へ通知をする。 発注者は、異議申請書の内容を調査し、結果を受注者に通知する。 又、発注者は、調査結果を元に買掛金明細情報(有償支給明細情報も含む)の修正データの作成を行う。 受注者は、調査結果が、買掛金明細情報(有償支給明細情報も含む)に反映されているか、確認をする。</p> <p><u>支払い計上を行う</u></p> <p>発注者は、前月に発生したその他の支払い及び相殺額と買掛金・有償支給代金に加え、支払い計算を行い、請求書を作成し、受注者へ通知する。 又、発注者は、支払い金の計上を行う。</p> <p><u>請求を行う</u></p> <p>受注者は、通知された請求書の内容を確認し問題がなければ、署名捺印をし、発注者に請求をする。 また、問題があった場合は、請求異議申請書を作成し、発注者へ通知をする。 発注者は、異議申請書の内容を調査し、結果を受注者に通知する。 又、発注者は、調査結果を元に、請求書の修正処理を行う。 受注者は、調査結果が、請求書に反映されているか、確認をする。</p> <p><u>支払を行う</u></p> <p>発注者は、予め通知している支払い条件に基づき支払い通知情報を発行し、受注者へ通知し、支払を行う。 受注者は、支払い通知情報の内容と入金の確認を行う。 End when 受注者が、入金確認が行われたときに終了する。</p>
Alternative Scenario	
Special Requirements	
Extension Points	
Requirements Covered	

12.3 アクティビティ図

12.3.1 Scenario



EDIFACT標準化検討委員

社団法人 日本自動車工業会

メッセージWG委員

鏡原 隆司	標準分科会／メッセージWG	主査(本田)
鈴木 勝治	標準分科会／メッセージWG	委員(いすゞ)
大亀 衛	標準分科会／メッセージWG	委員(川崎重工)
土屋 雅美	標準分科会／メッセージWG	委員(スズキ)
寺本 和史	標準分科会／メッセージWG	委員(ダイハツ)
塩澤 敬和	標準分科会／メッセージWG	委員(トヨタ)
平居 義幸	標準分科会／メッセージWG	委員(日産)
本間 直人	標準分科会／メッセージWG	委員(日産ディーゼル)
横倉 考俊	標準分科会／メッセージWG	委員(日野)
本間 規之	標準分科会／メッセージWG	委員(スバルシステムサービス)
河田 美智男	標準分科会／メッセージWG	委員(マツダ)
藤田 博雄	標準分科会／メッセージWG	委員(マツダ)
森岡 孝人	標準分科会／メッセージWG	委員(三菱)
林 賢治	標準分科会／メッセージWG	委員(ヤマハ)

連絡先:(社)日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒100-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright:(社)日本自動車工業会